

# 動画編集ソフトの基本的な使い方

本資料では、Windows10標準搭載の「ビデオエディター」とMac標準搭載の「iMovie」の基本的な操作方法を説明しています。基本的な操作とは、動画の取り込み、字幕テキストの入力、動画の分割や画像・音声の挿入、書き出しを指します。これ以外の操作については、インターネット上に詳細な説明をしているホームページなどがありますので、そちらをご確認いただければと思います。

2020.10.12

北星学園大学 北星学園大学短期大学部  
遠隔授業サポートチーム

## 収録内容



### Windows ビデオエディター……A-1

Windows 10には、音楽、テキスト、モーション、3Dの効果を使用してストーリーを伝えるビデオの作成および編集のツールで構成されるフル機能セットとしてビデオエディターが含まれています。Windows 10のビデオエディターはムービーメーカーの後継機能で、ストーリーを伝えるために簡単に使用できるクリエイティブなツールとすることに重きを置いています。

(出典：Windowsサポート [ビデオエディターでビデオを作成する <https://support.microsoft.com/ja-jp/help/17205/windows-10-create-films-with-video-editor>](https://support.microsoft.com/ja-jp/help/17205/windows-10-create-films-with-video-editor))

その他操作に関するリンク集：

[Windowsサポート ビデオエディターでビデオを作成する](#)  
[パソブル Windows10 標準アプリ「フォト」で動画編集をする](#)



### MacOS iMovie……B-1

iOSのためのiMovieやmacOSのためのiMovieは、あなたが撮影したビデオに新しい楽しさを連れてきます。クリップは簡単に探すことができ、ハリウッド映画のような予告編や驚くほど美しい4K解像度のムービーを思いのままに作れます。iPhoneやiPadで始めた編集を、Macで仕上げるのも自由自在です。(出典：Apple iMovie <https://www.apple.com/jp/imovie/>)

その他操作に関するリンク集：

[Apple iMovieサポート](#)  
[Somethingfun! 【Mac版】imovieの使い方と編集のテクニックを解説](#)



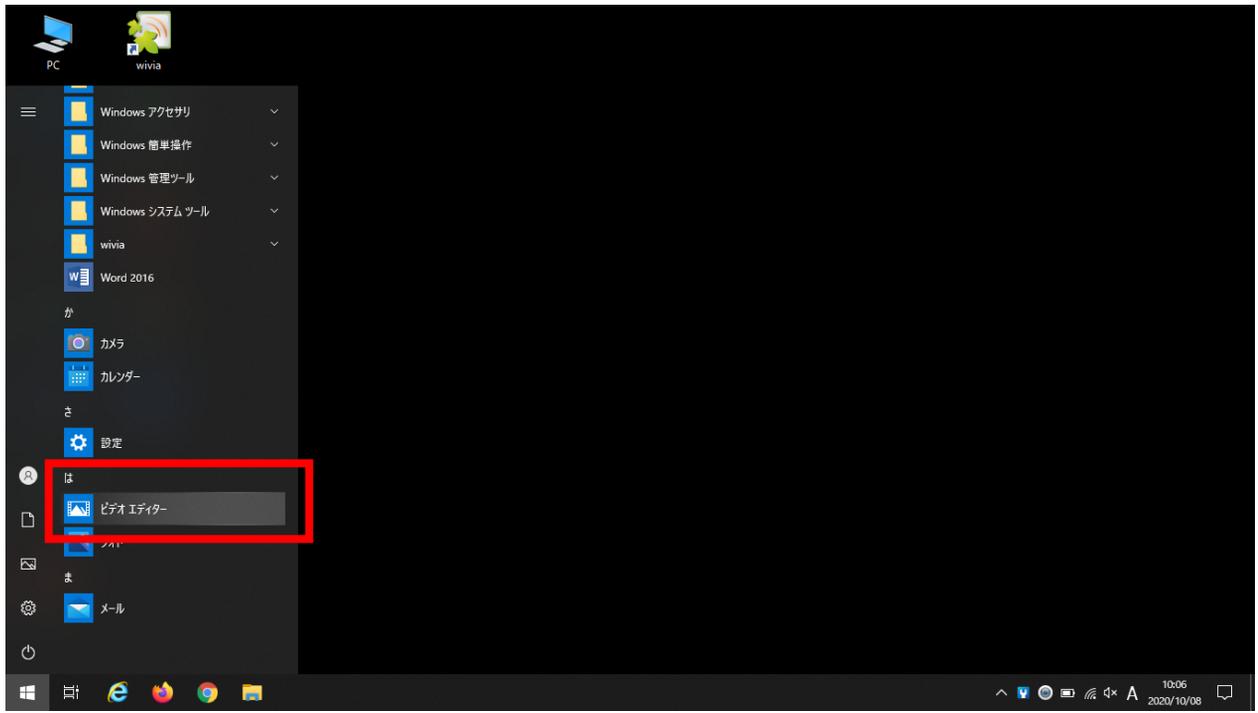
# A) Windowsビデオエディター

- 1) 起動からメディアの挿入…………… A-2  
取り扱い内容：起動、プロジェクトの作成、メディアの挿入
- 2) 動画内のいらない部分を削る…………… A-7  
取り扱い内容：分割、メディアの削除
- 3) 動画に字幕をつける…………… A-8  
取り扱い内容：字幕の挿入、注意事項
- 4) 動画に画像を挿入する…………… A-9
- 5) 音声の調節・動画に音声を追加する…………… A-12
- 6) 動画をmp4に書き出す……………A-14

# 1) 起動からメディアの挿入まで

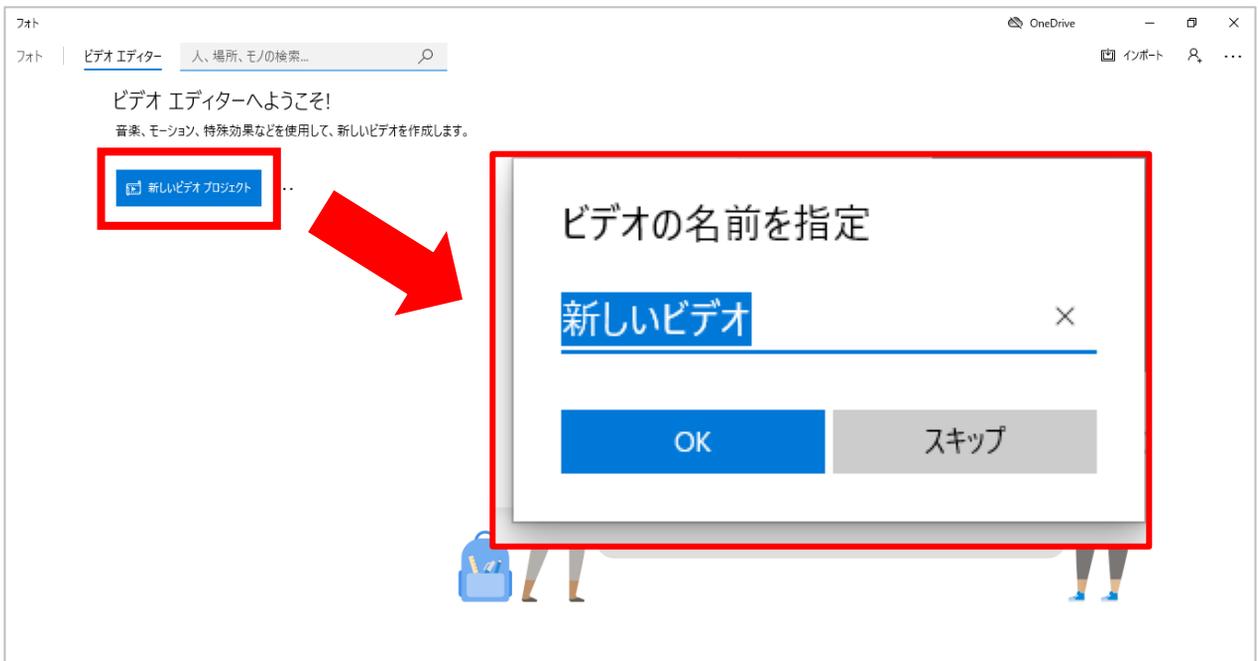
## 1-1) ビデオエディターを起動

Windowsアイコンをクリックし、スタートメニューからビデオエディターを起動します。



## 1-2) 「プロジェクト」の作成

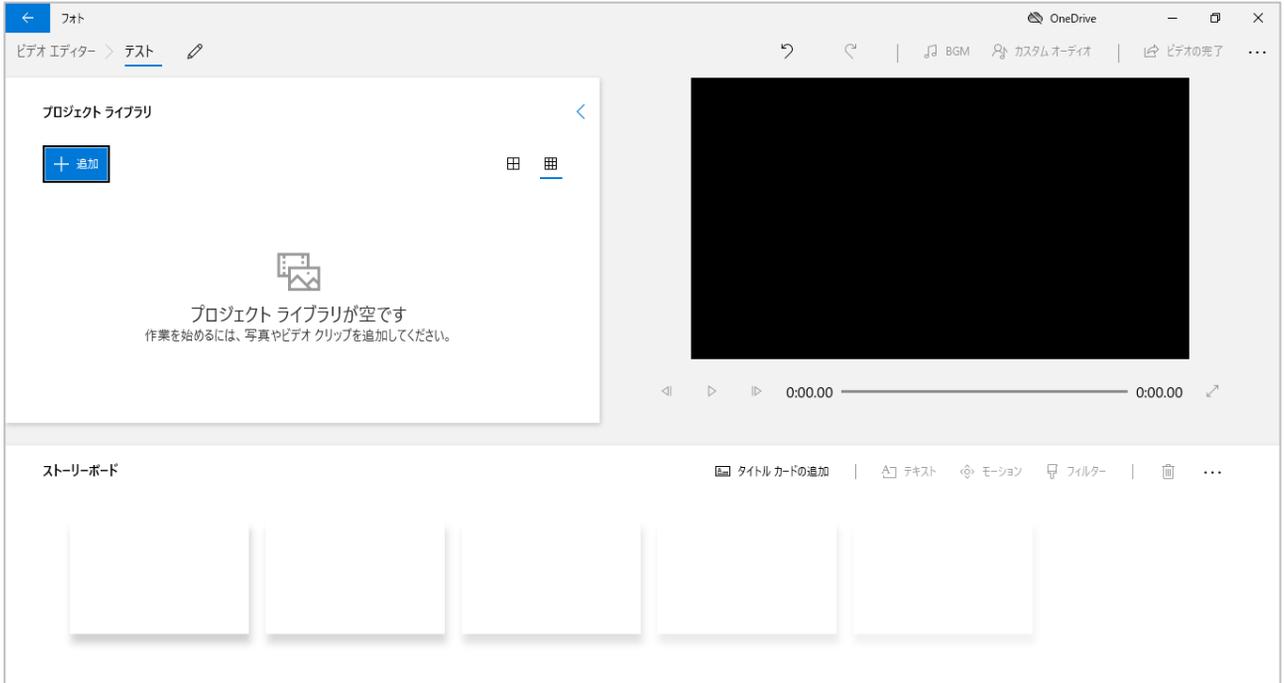
ビデオエディター起動後、「新しいビデオプロジェクト」をクリックします。その後下図の「ビデオの名前を指定」という小ウィンドウが出てくるので、名前を入力し「OK」をクリックしてください。



## 1) 起動からメディアの挿入まで

## 1-3) 編集画面

動画を編集するときの画面に切り替わります。



## 1-4) 編集画面の見方

編集画面は大きく①メディア（素材）置き場、②プレビュー画面、③ストーリーボードの3つに分かれています。①に動画や静止画、音声や音楽を取り込み、取り込んだメディア（素材）を③にドラッグ&ドロップすると、②の画面に編集中の動画が表示されます。



# 1) 起動からメディアの挿入まで

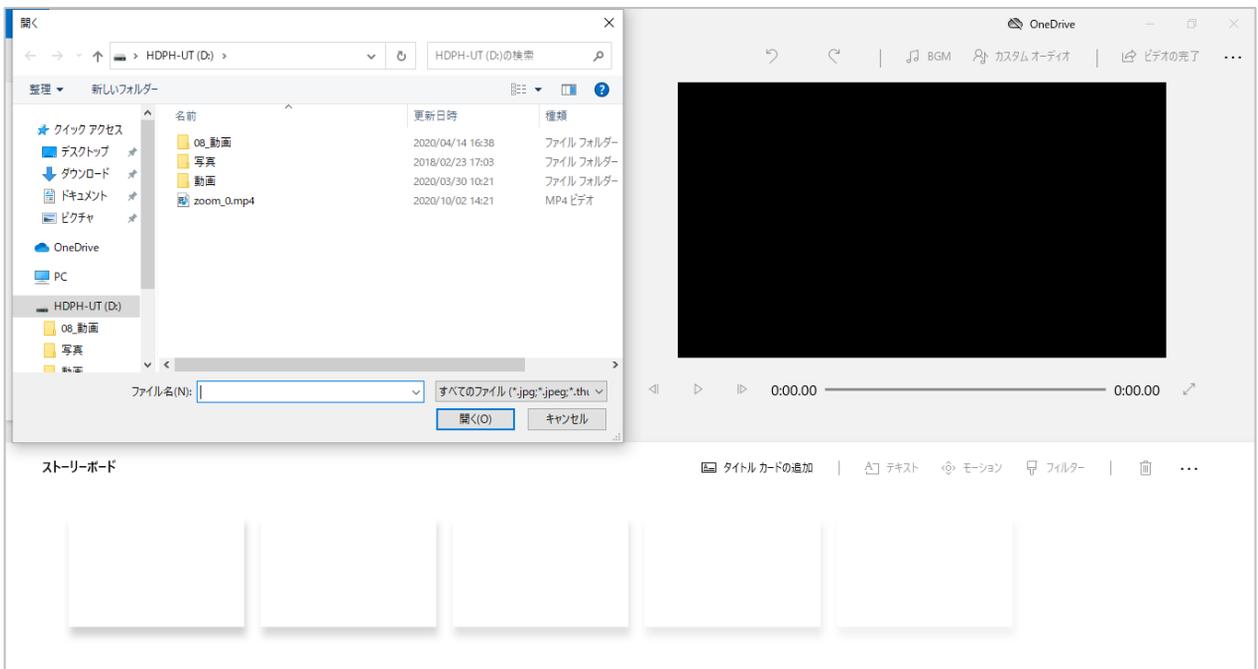
## 1-5) メディアを読み込む

メディアを読み込むために、「+追加」をクリックし、読み込みたいメディアの保存場所を選びます。本資料では「このPCから」を選択した例を紹介します。



## 1-6) メディアの保存場所

読み込みたいメディアの保存場所を選択し、読み込む予定の動画や静止画ファイルを選択します。その後、「開く」をクリックします。



# 1) 起動からメディアの挿入まで

## 1-7) メディアをドラッグ&ドロップ

読み込んだメディアが①の画面に出てくるので、そのメディアを③のストーリーボードにドラッグ&ドロップします。



## 1-8) メディア表示

③ストーリーボードに図のようにメディアが表示されます。動画編集の際には、ここで動画を分割したりします。



# 1) 起動からメディアの挿入まで

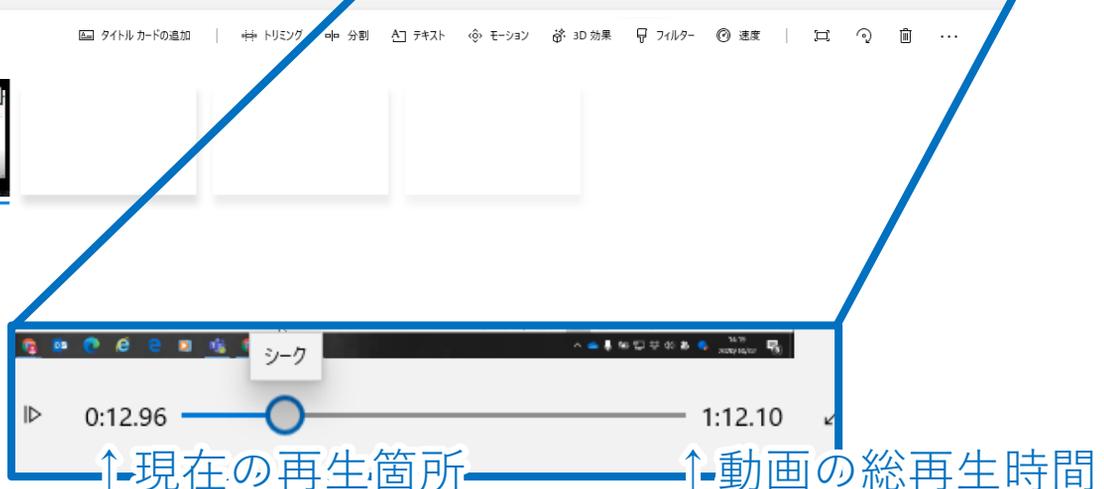
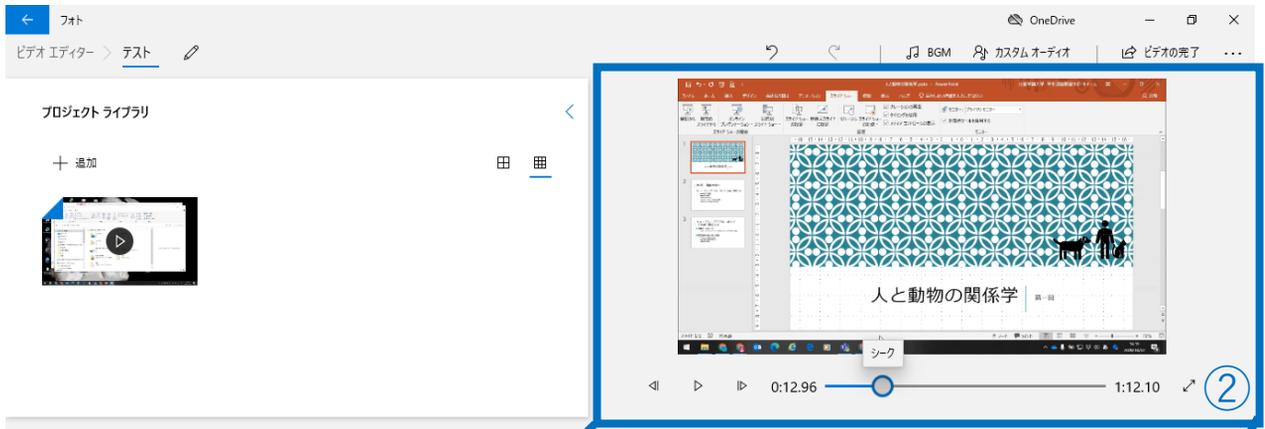
## 1-9) ストーリーボード

下図の赤枠内に、動画を編集するためのボタンが設置されています。



## 1-10) プレビュー再生

②のプレビュー画面内にある「再生」ボタンをクリックすると、動画のプレビューを確認することができます。また、動画の再生箇所を示すシークバーもプレビュー画面内にあります。



## 2) 動画内のいらない部分を削る

### 2-1) クリップ（素材）を分割

③のストーリーボード上で分割したいクリップを選択し、「分割」ボタンをクリックします。



「分割」ボタンをクリックすると下図のようなウィンドウに切り替わります。この時に、シークバーを移動させます。シークバーを任意の箇所に移動後、下図の「完了」をクリックします。



### 2-2) 分割し削除

クリップ（素材）を分割するとストーリーボード上に分割されたクリップが表示されます。不要なクリップを削除する際には、下図のようにクリップの右上にあるチェックボックスにチェックを入れ、ごみ箱のアイコンをクリックします。



## 3) 動画に字幕をつける

### 3-1) 字幕（テキスト）を挿入する

③内の「テキスト」ボタンをクリックする。



新しく下図のようなウィンドウが開きますので、画面右のテキストと書かれているテキストボックス（赤枠内）に入力したい字幕内容を入力します。字幕の表示方法（スタイル）や字幕位置（レイアウト）も選択することができます。



字幕の開始位置と終了位置は上図内のノブを移動することで変更することができます。また、ノブを操作することによって、字幕表示時間を変更することも可能です。すべての字幕設定がすんだら「完了」ボタンをクリックします。

### 3-2) テキストに関する注意事項

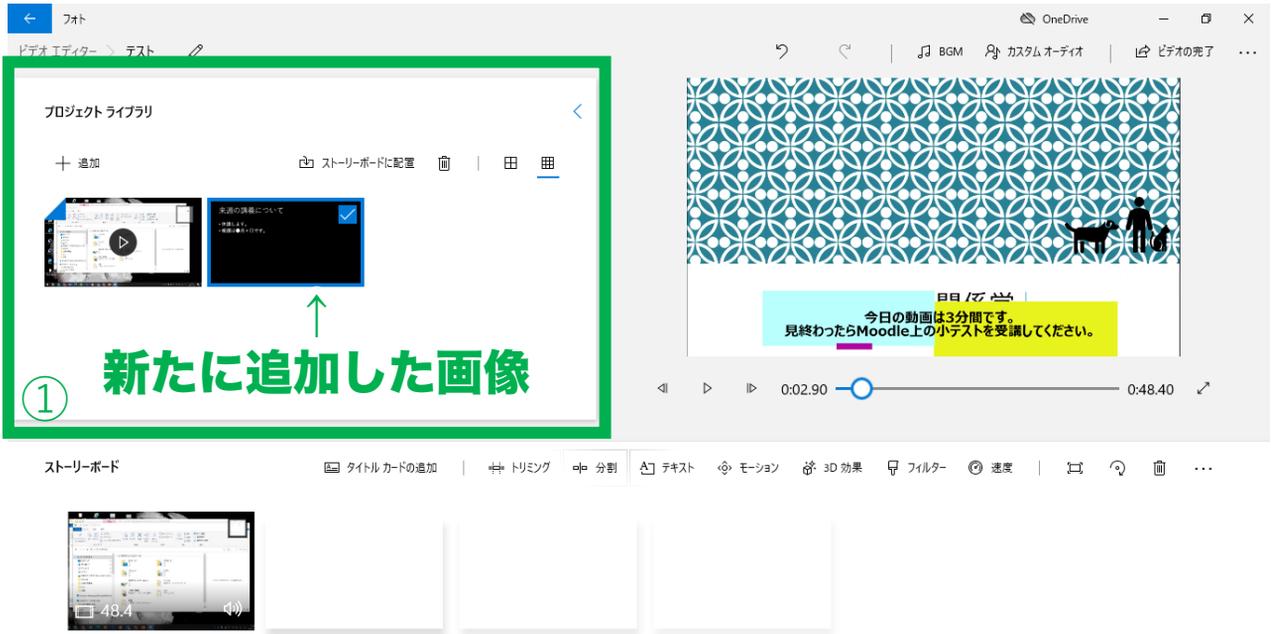
ビデオエディターでのテキスト（字幕）挿入時は、下記の点に注意が必要です。

- 字幕の位置を任意の場所に変更することはできない（レイアウト内の場所にしか変更できない）。
- 字幕の文字サイズ、色、フォントの変更はできない。
- 同時に2種類以上のタイトルを同じ動画箇所に挿入することはできない。

## 4) 動画に画像を挿入する

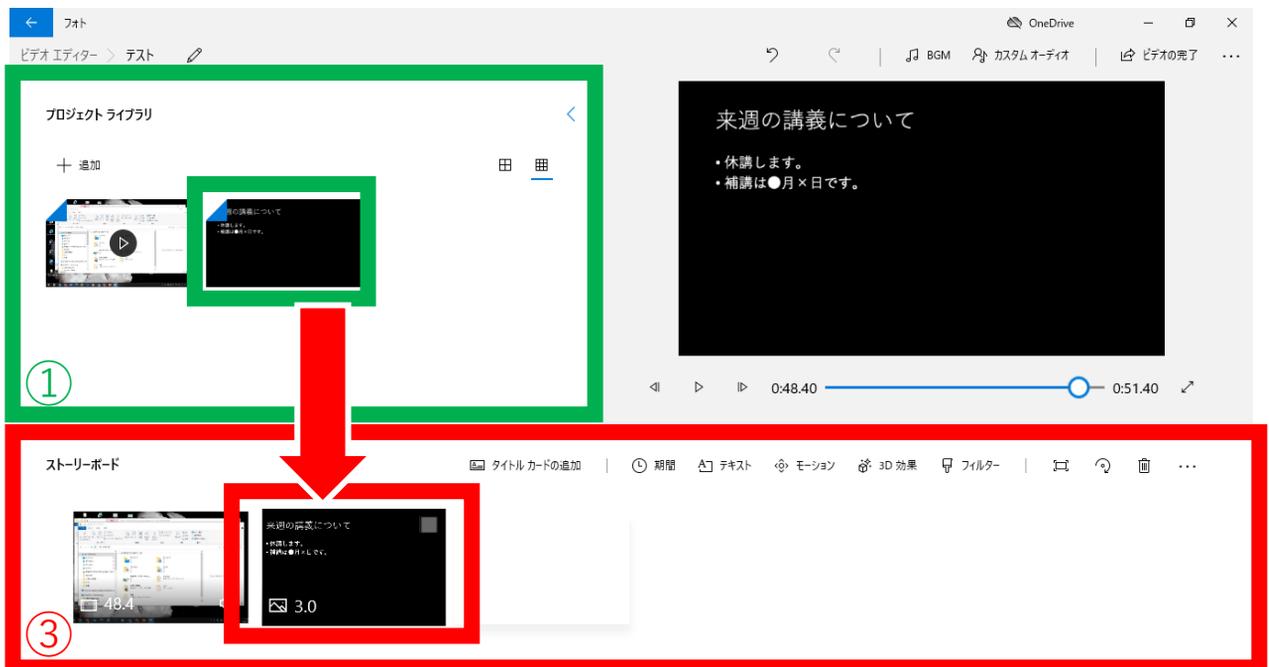
### 4-1) 挿入したいメディアを読み込む

1-5、1-6と同様の操作を行うことで、新しく読み込んだメディア（画像）を新たに①のメディア置き場に追加することができます。



### 4-2) 画像をストーリーボードに挿入する

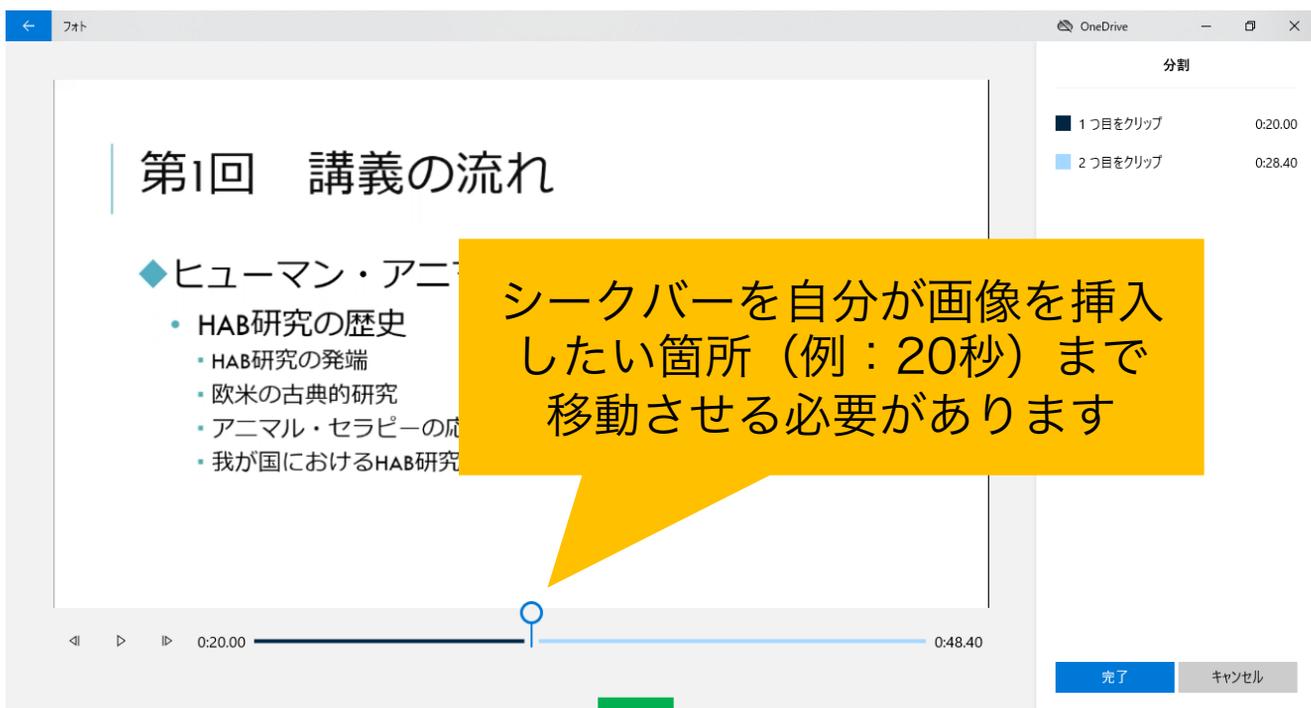
挿入したい画像を選択し、挿入したいストーリーボード上にドラッグ&ドロップします。挿入された画像はストーリーボード上に表示されます。



## 4) 動画に画像を挿入する

### 4-3) 動画の途中に画像を挿入したい時

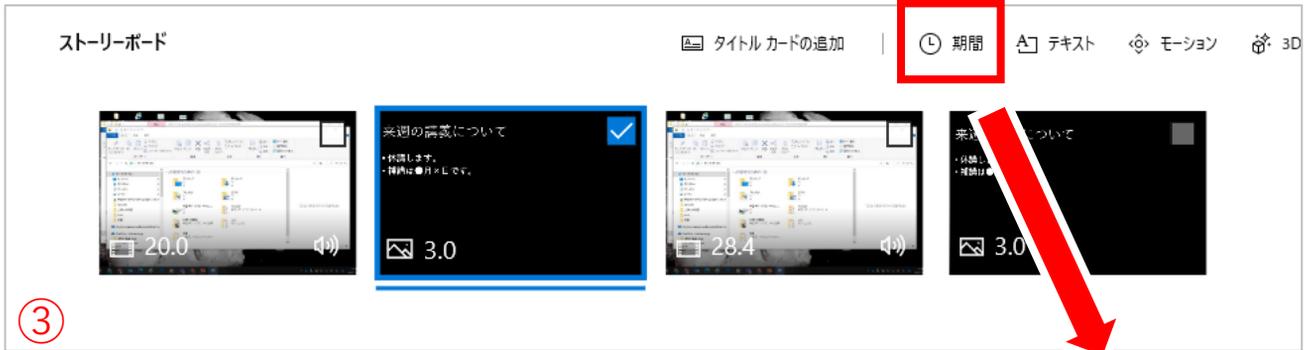
動画の前後ではなく、動画の途中に画像を挟み込みたい場合は、一度動画を分割する必要があります。分割したい動画を選択し、2-1と同様の手順で「分割」ボタンをクリックし、クリップを分割します。



## 4) 動画に画像を挿入する

### 4-4) 挿入したメディア表示時間を変更

表示時間を変更する場合には、変更したい画像を選択し、「期間」ボタンをクリックします。すると、秒数を選択する小ウィンドウが出現するので、任意の秒数を選択する、あるいは秒数の入力欄に任意の秒数を入力してください。（デフォルトは3秒です）



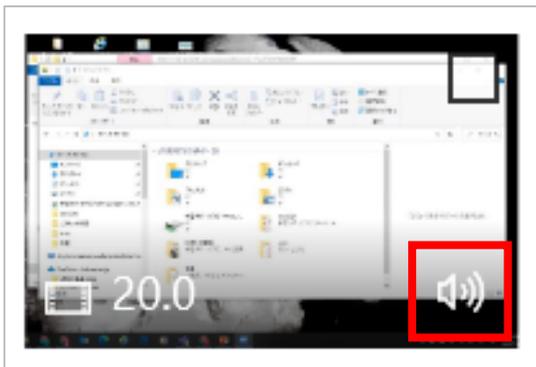
任意の秒数を入力



## 5-1) 音声の確認方法

音声が入っているかないかは③ストーリーボード上の各クリップの赤枠部分にスピーカーアイコンがあるかないかで確認することができます。

音声あり

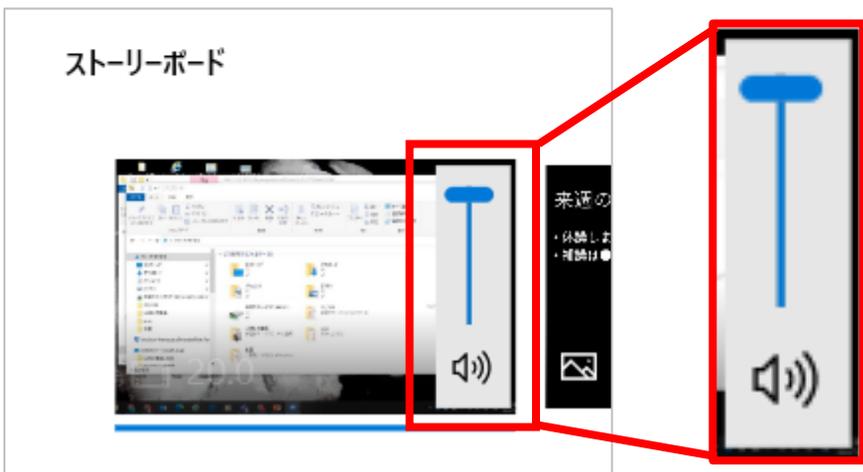


音声なし



## 5-2) 音量調整

各クリップのスピーカーアイコンをクリックすることで、音量を調節することができます。



## 5-3) ミュートにする

音声をミュートにしたいときは、5-2の図の状態にし、スピーカーアイコンをクリックします。

## 5-5) 音声の追加

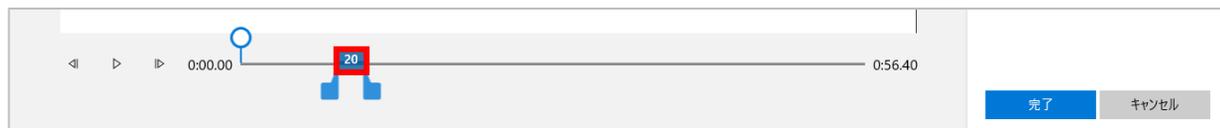
別撮りした音声を追加したいときは、画面右上にある「カスタムオーディオ」をクリックします。



下図のようなウィンドウに切り替わります。その後、「+オーディオファイルの追加」という青いボタンをクリックし、音声ファイルの保存場所から追加したいファイルを選択しましょう。



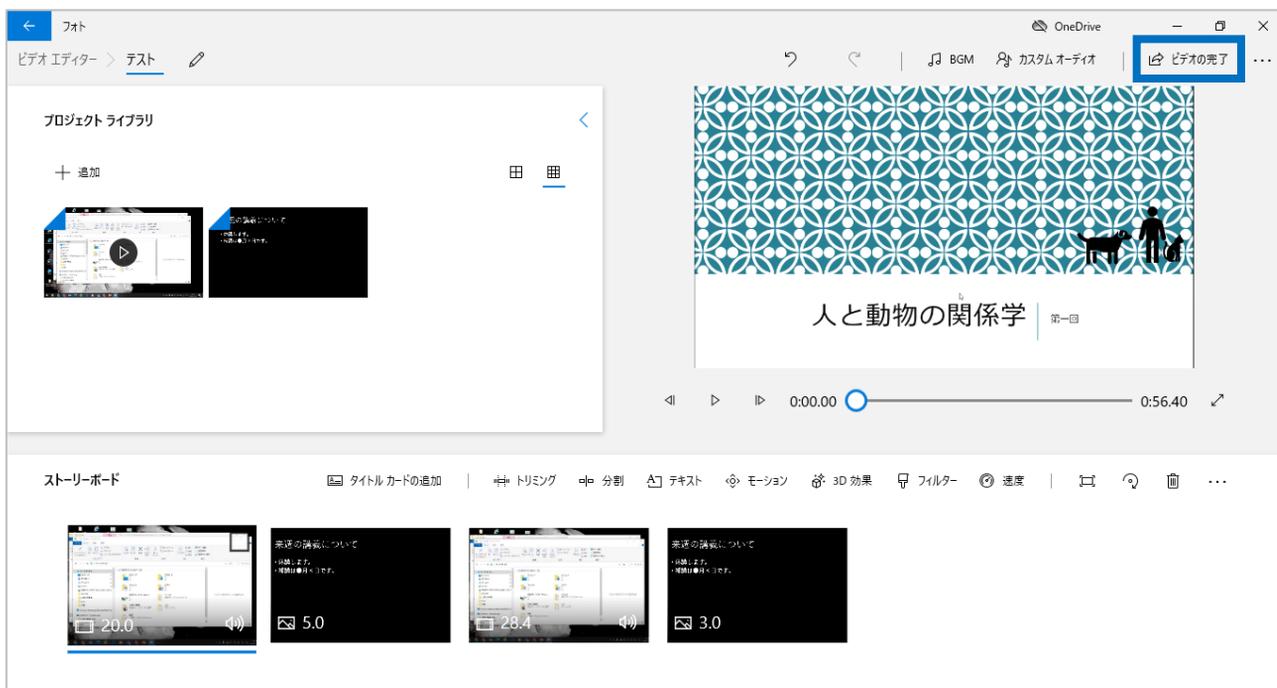
音声の再生位置を変更したいときは、下図の赤枠の四角いバーを左右にドラッグします。再生位置も決定したら、最後に「完了」をクリックします。



# 6) 動画をmp4に書き出す

## 6-1) 書き出し

書き出しを行う際には、画面右上の「ビデオの完了」をクリックします。



新しく開いたウィンドウ上で、動画ファイルの画質の設定を行うことができます。設定が完了した後は、「エクスポート」ボタンを押します。



その他のオプションはチェックを入れると書き出しが早く完了します。一方で、画質が低下する場合があります。

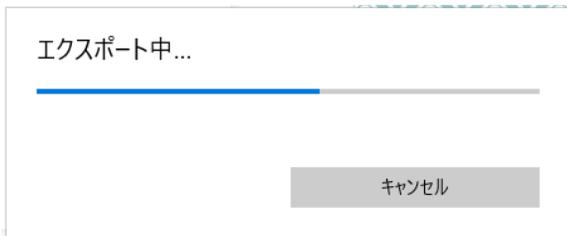
## 6) 動画をmp4に書き出す

### 6-2) 保存先を選択

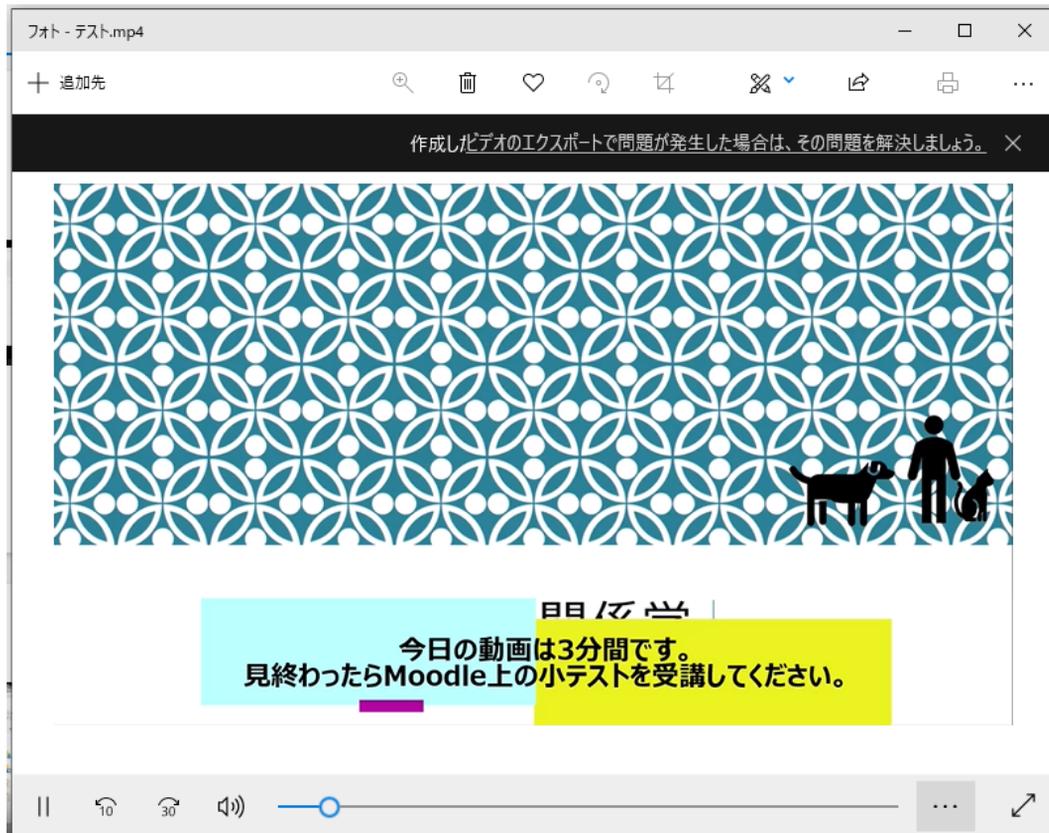
書き出した動画を保存する先を選択し、ファイル名をつけて「保存」をクリックします。

### 6-3) 書き出しが完了するまで待機

「保存」をクリックすると、動画の書き出し（エクスポート）が開始されます。動画のサイズが大きければ大きいほど書き出しには時間がかかりますので注意しましょう。



書き出しが成功すると、完成した動画が開かれ再生が始まります。これにて動画作成は完了となります。



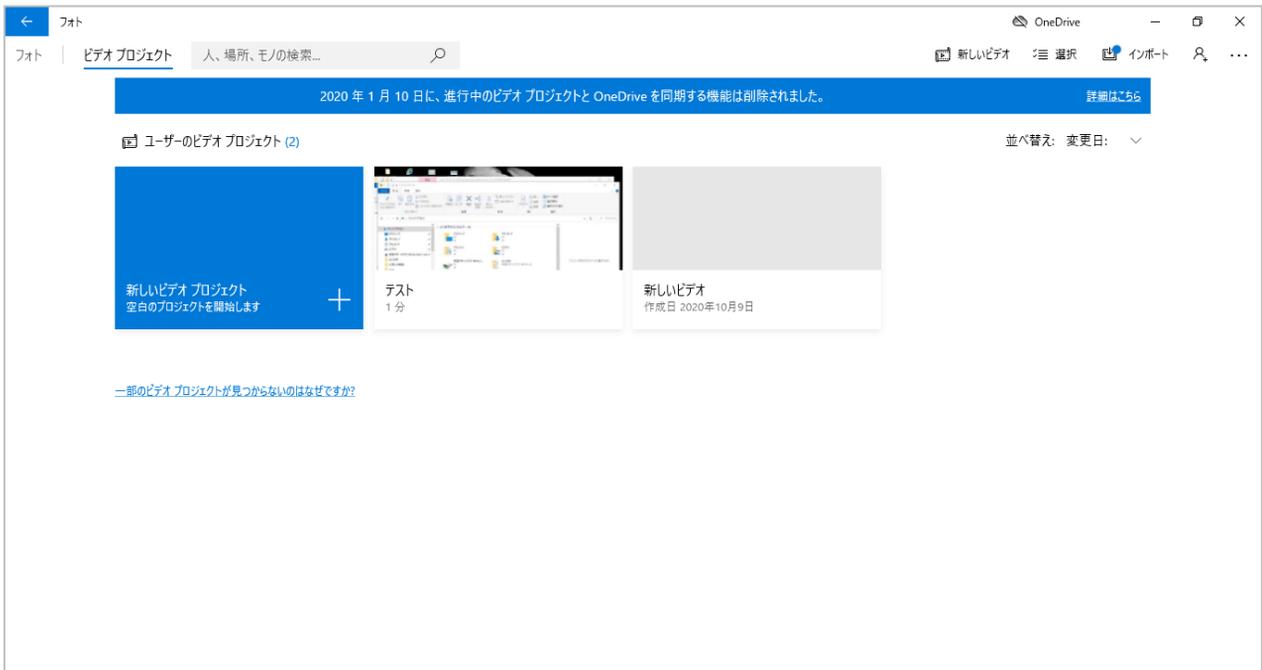
## 7) プロジェクトを保存する

### 7-1) 自動保存

ビデオエディターのプロジェクトは自動保存されるので改めて保存する必要はありません。  
※ビデオエディタ内に「プロジェクトのバックアップ」という機能が備えられていますが、この機能を利用して保存したバックアップファイルは2020年10月ビデオエディターでは現在開くことができないようです。

### 7-2) 保存したプロジェクトを開く

作成した動画を改めて編集したい、前回の編集の続きがしたい時は、ビデオエディタを開いた直後の画面（下図）からプロジェクトを選ぶことで編集をおこなうことができます。



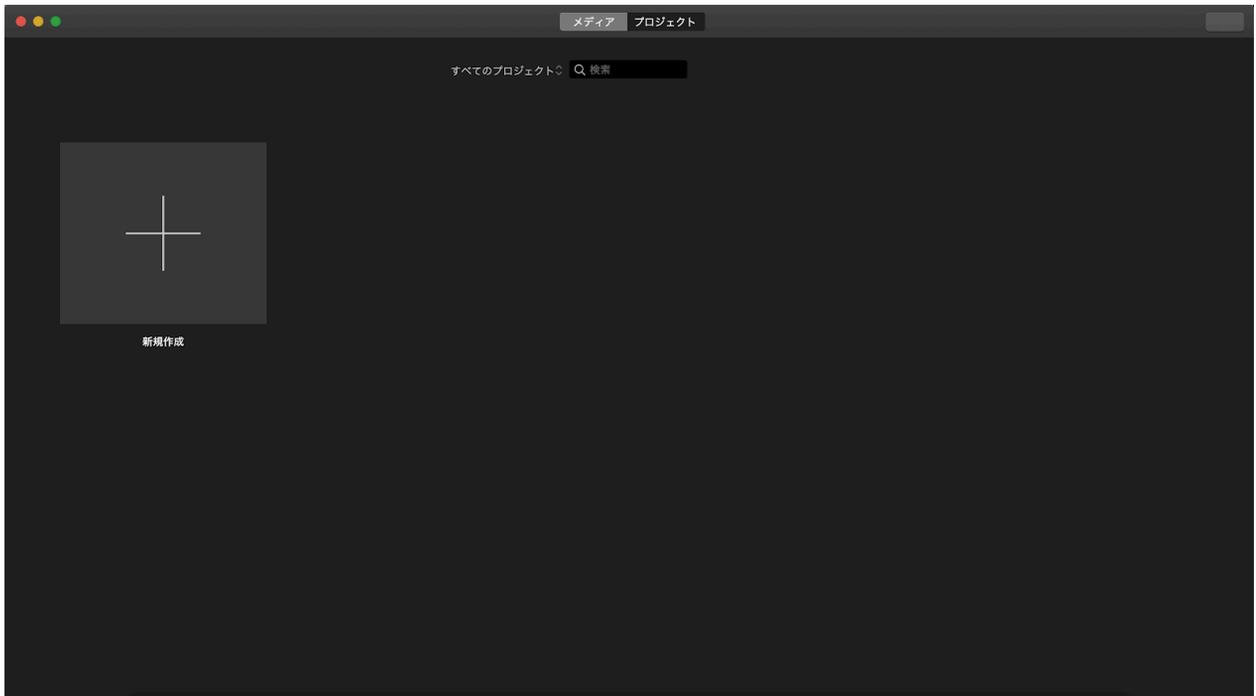


## B) MacOS iMovie

- 1) 起動からメディアの挿入…………… B-2  
取り扱い内容：起動、プロジェクトの作成、メディアの挿入
- 2) 動画内のいらぬ部分を削る…………… B-7  
取り扱い内容：分割、メディアの削除
- 3) 動画に字幕をつける…………… B-8  
取り扱い内容：字幕の挿入、注意事項
- 4) 動画に画像を挿入する…………… B-11
- 5) 音声の調節・動画に音声を追加する…………… B-16  
取り扱い内容：音声の切り離し、音量調節
- 6) 動画をmp4に書き出す…………… B-19

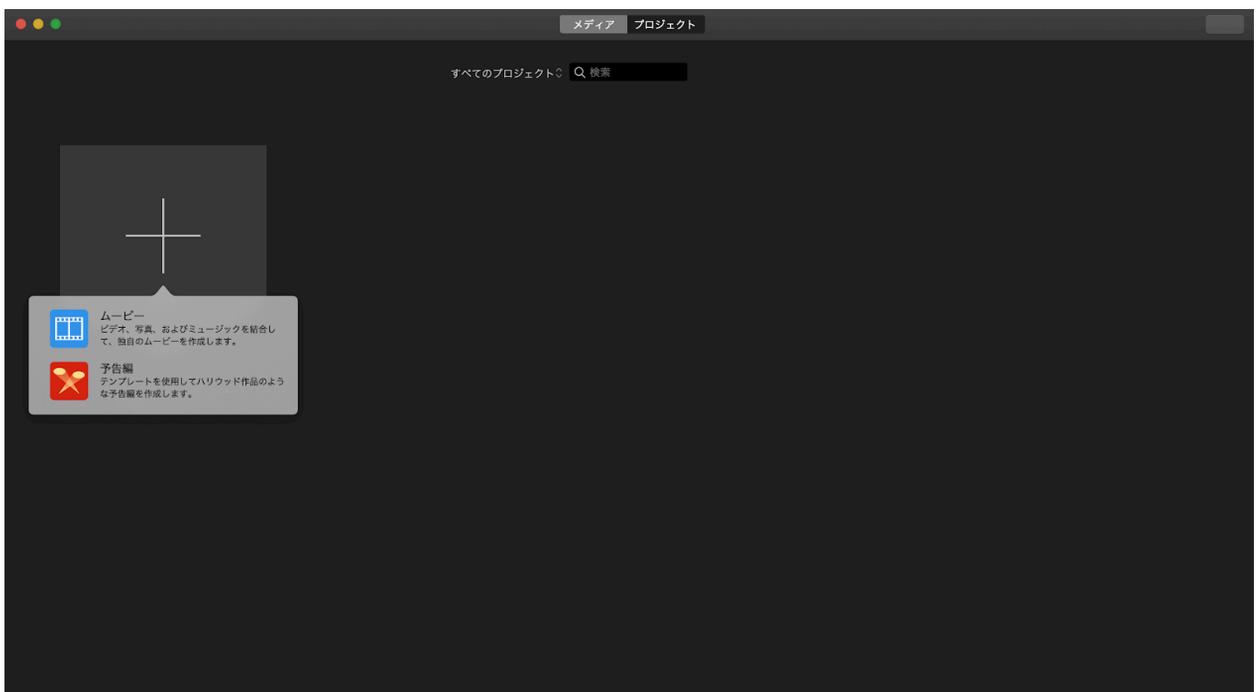
## 1-1) iMovieを起動

Mac内のiMovieを起動し、「新規作成」を選択します。



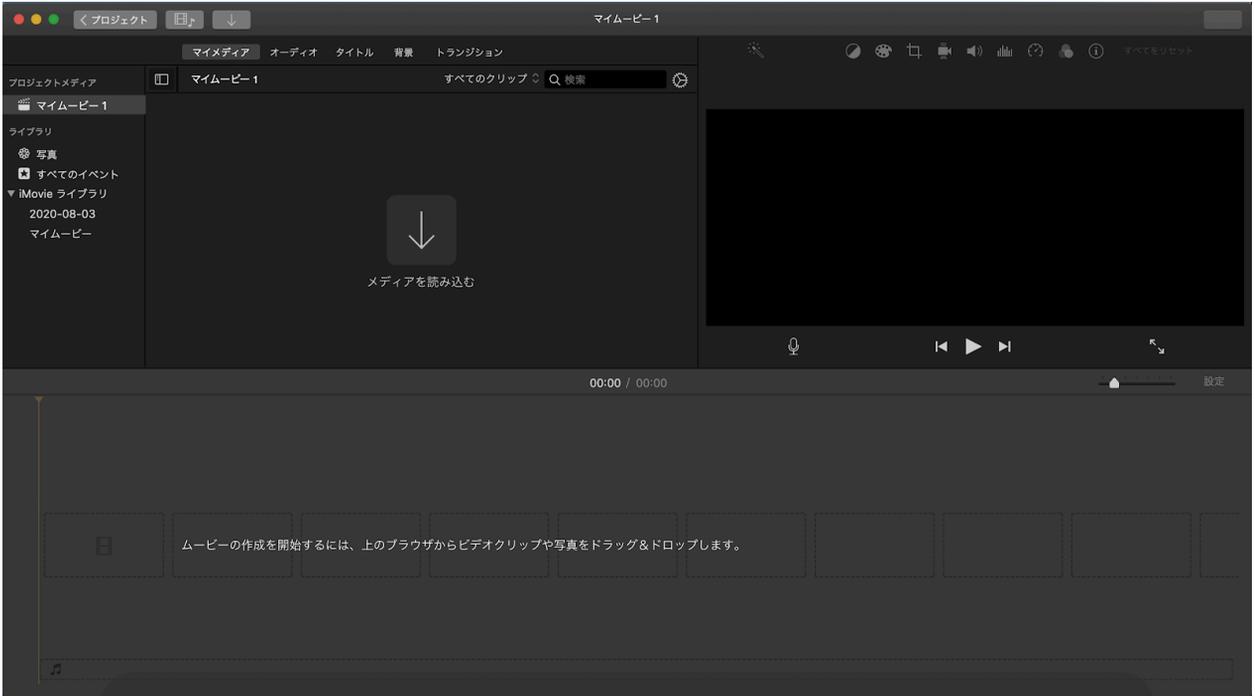
## 1-2) 「ムービー」を選択

「新規作成」を選択後、「ムービー」をクリックします。



## 1-3) 編集画面

動画を編集するときの画面に切り替わります。



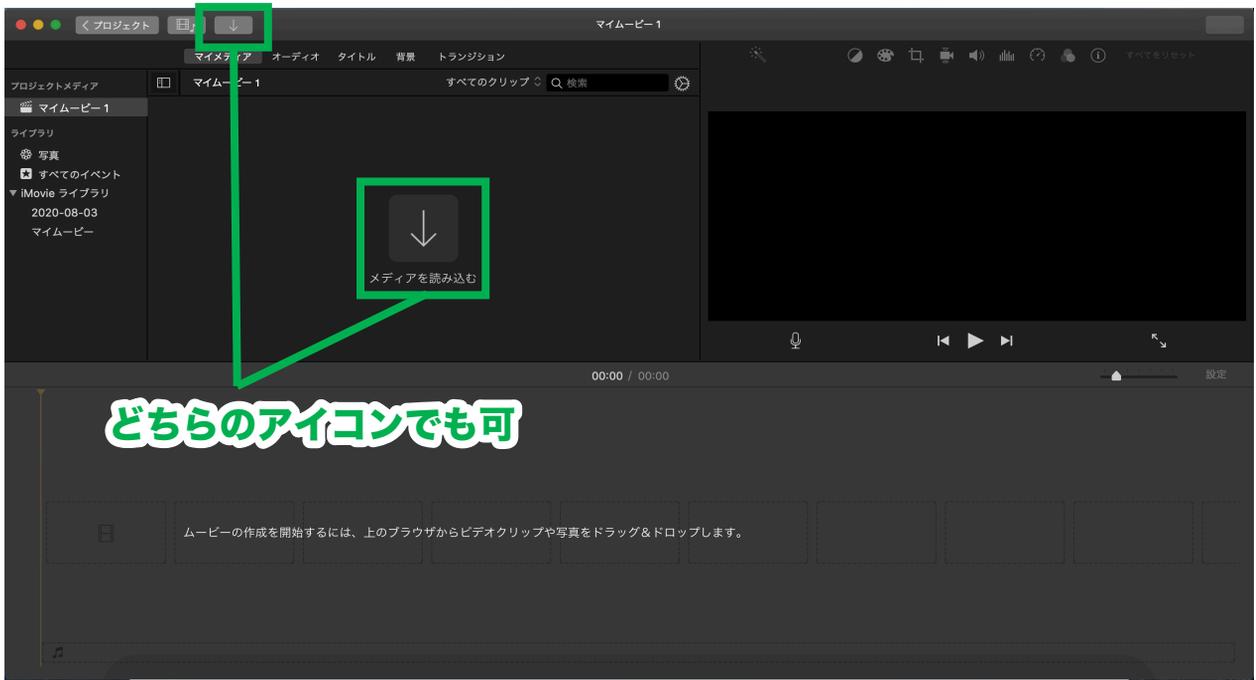
## 1-4) 編集画面の見方

編集画面は大きく①メディア（素材）置き場、②プレビュー画面、③タイムライン画面の3つに分かれています。①に動画や静止画、音声や音楽を取り込み、取り込んだメディア（素材）を③にドラッグ&ドロップすると、②の画面に編集中の動画が表示されます。編集の際には、②でプレビューを確認しながら、③のタイムライン上で動画を編集します。



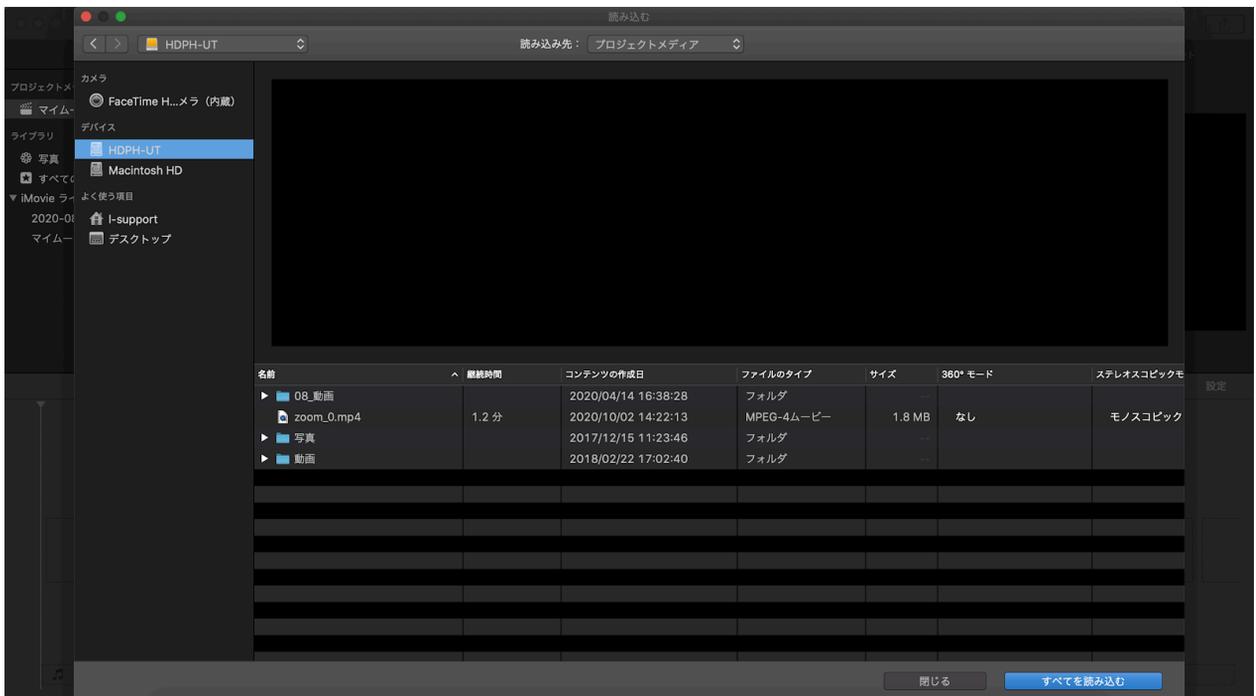
## 1-5) メディアを読み込む

メディアを読み込むために、「↓」のアイコンをクリックします。



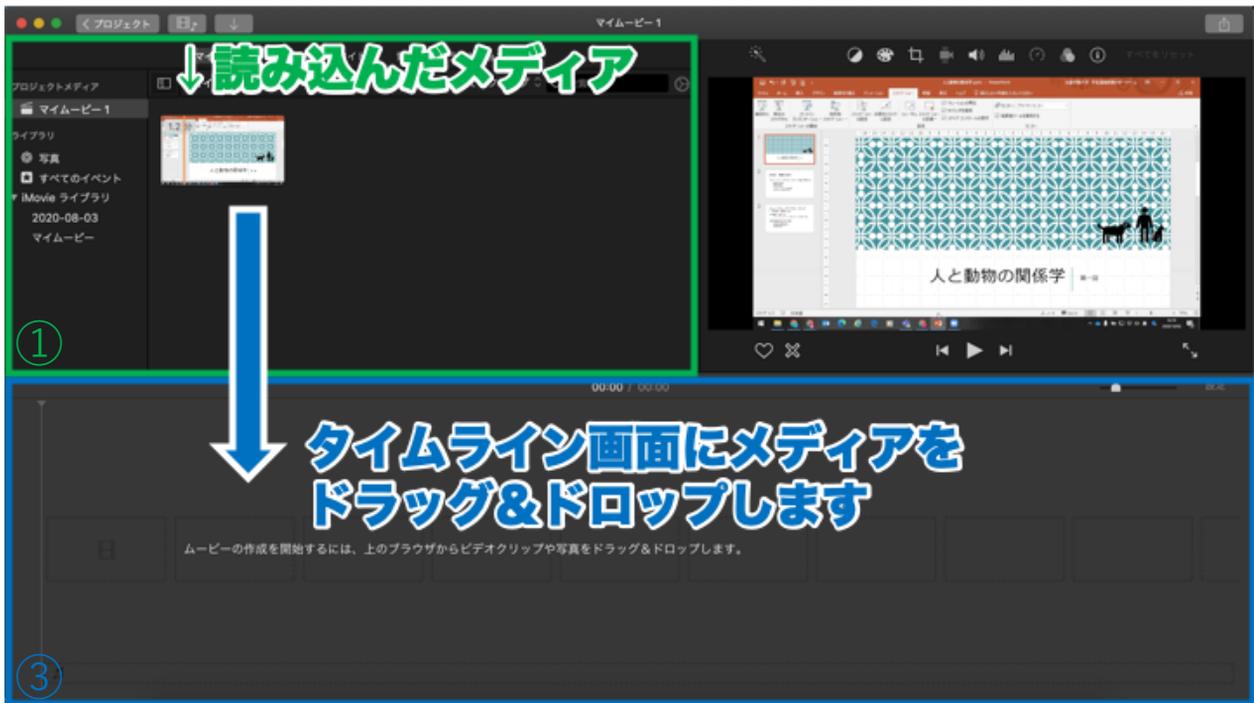
## 1-6) メディアの保存場所

取り込みたいメディアの保存場所を選択し、取り込む予定の動画や静止画ファイルを選択します。その後、「選択した項目を読み込む」という青いボタンをクリックします。(画像では、ファイルを選択していないため「すべてを読み込む」という青いボタンが表示されていますが、ファイルを選択すると、ここが「選択した項目を読み込む」ボタンに切り替わります。



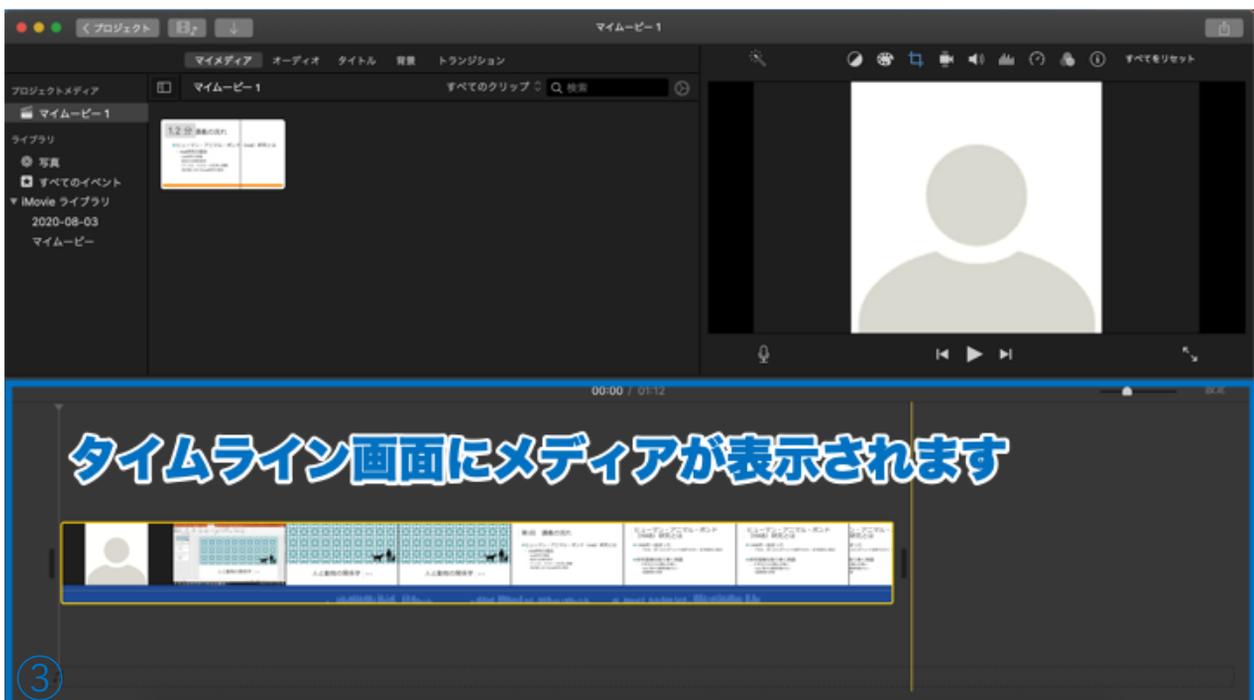
## 1-7) メディアをドラッグ&ドロップ

読み込んだメディアが①の画面に出てくるので、そのメディアを③のタイムラインにドラッグ&ドロップします。



## 1-8) メディア表示

③タイムライン画面に図のようにメディアが表示されます。動画編集の際には、ここで動画を分割したりします。



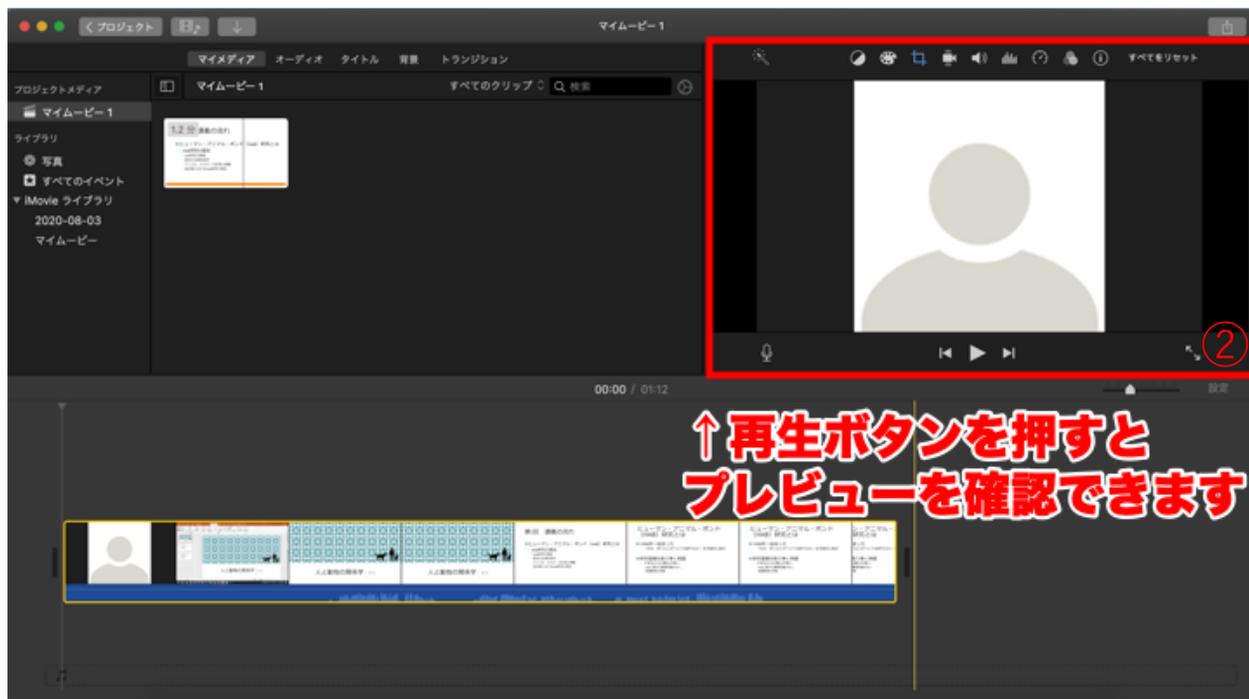
## 1-9) タイムライン画面

タイムライン画面には、図のような縦線が表示されます。この縦線は「シークバー」といい、動画の現在地を表しています。プレビュー画面などで動画を再生するとこのバーが再生秒数に応じて移動します。黄色で囲んだ青いバーは、音声部分です。



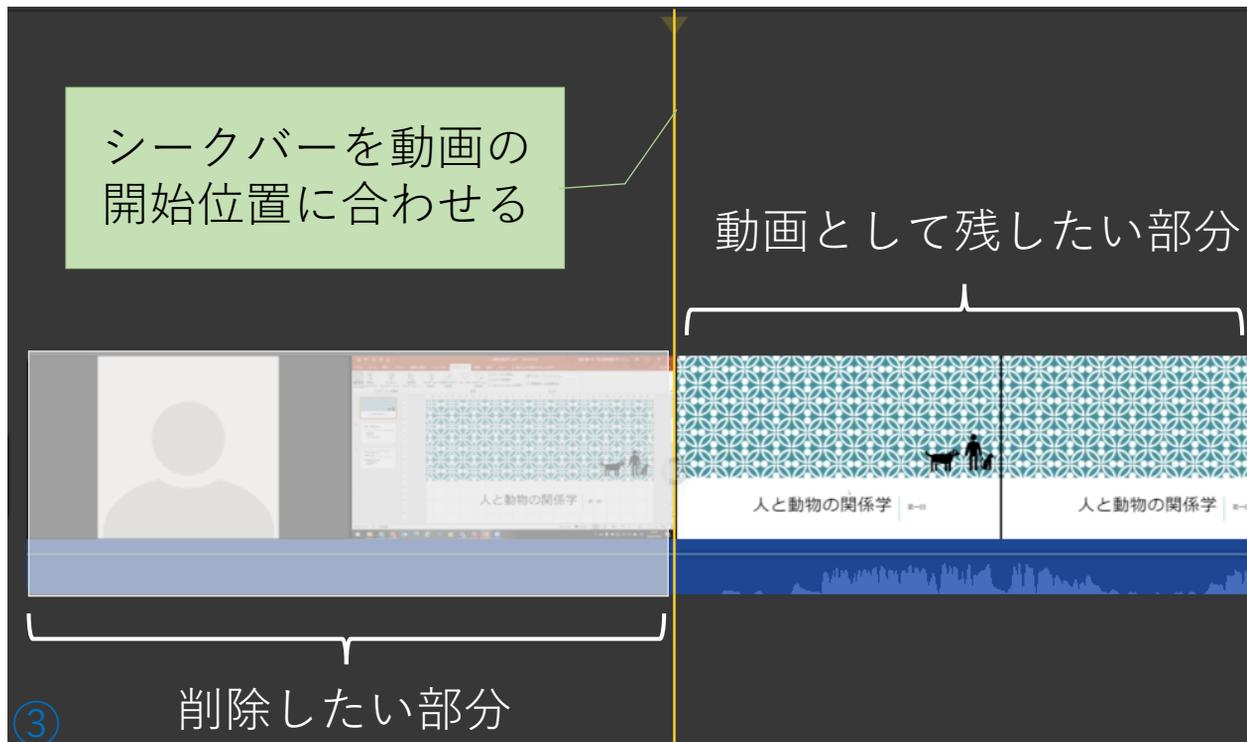
## 1-10) プレビュー再生

②のプレビュー画面内にある「再生」ボタンをクリックすると、動画のプレビューを確認することができます。



### 2-1) シークバーを移動

③のタイムライン上で動画を開始したい場所（動画開始位置）にカーソルを合わせます。メディアをクリックするとシークバーが移動します。

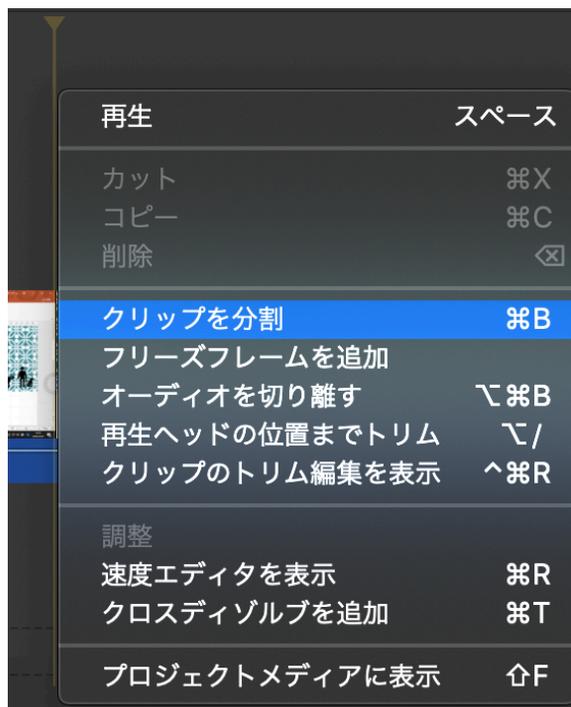


### 2-2) 分割し削除

シークバーが移動したら、そのままシークバーとメディアが重なっている箇所で右クリックします。すると右図のような画面が出現します。その上で「クリップを分割」を選択してください。いらない部分と、動画として残したい部分が分裂します。

※このウィンドウが出てこない場合は、メディアの上で右クリックできていないことが原因です。

分割したいらない部分を選択し、「Delete」キーで削除します。あるいは、いらない部分を選択し右クリックから削除を選択することで削除が可能です。



# 3) 動画に字幕をつける

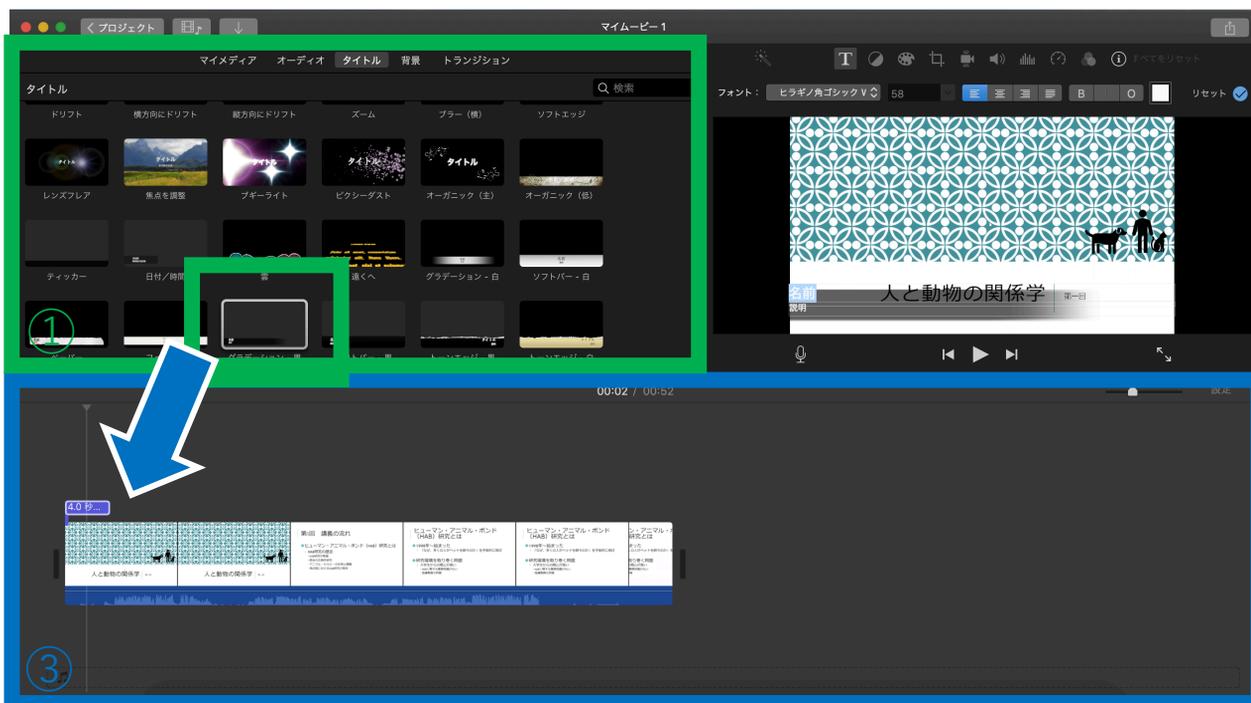
## 3-1) タイトルから選ぶ

①内のタブで「タイトル」を選択すると、様々な字幕表示のテンプレートが表示されます。この中から、自分の好きな字幕スタイルを選択します。iMovieでは字幕の位置を自由に変更することはできません。こういったことがしたい場合は、別の動画編集ソフトが必要になります。



## 3-2) 字幕を挿入する

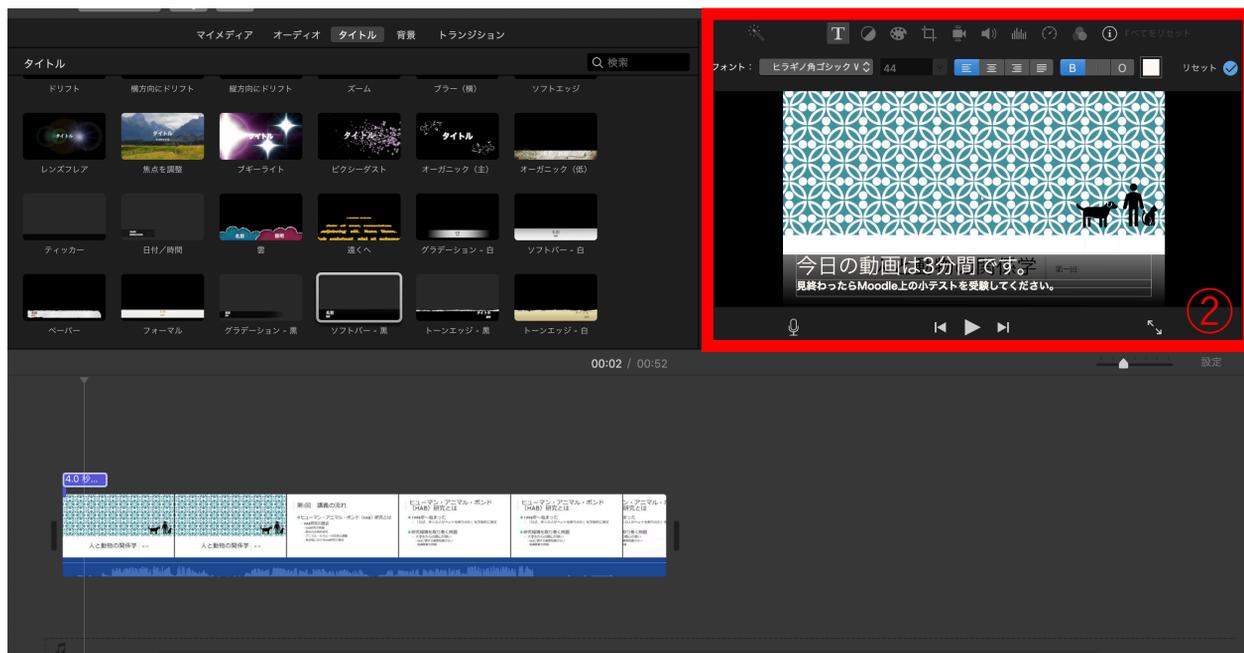
挿入したい字幕テンプレートを選択し、タイムライン上にドラッグ&ドロップします。挿入された字幕はタイムライン上に紫のバーで表示されます。プレビュー画面でも挿入された字幕イメージを確認することができます。



### 3) 動画に字幕をつける

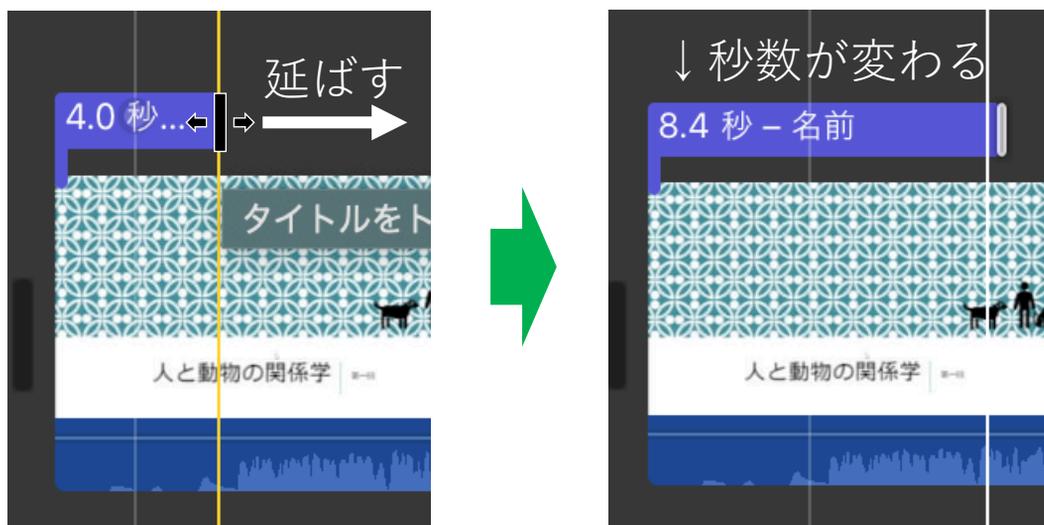
## 3-3) 字幕内容を入力し確定する

字幕内容は②プレビュー画面上で入力することができます。入力後は、テキストボックス内でエンターキーを押すか、プレビュー画面内のどこかをクリックすることで内容を確定することができます。入力後にプレビュー画面外のどこかをクリックしてしまった場合は入力した内容が消えてしまう場合があるため注意が必要です。



## 3-4) 字幕の表示時間を変更する

挿入したタイトルの右端にカーソルを合わせると左図のような「← | →」にカーソルが変化します。この状態で、左クリックし左右にカーソルを動かすと表示時間を変更することができます。左にカーソルを動かすと表示時間が減少し、右に動かすと表示時間が増加します。



### 3-5) タイトルに関する注意事項

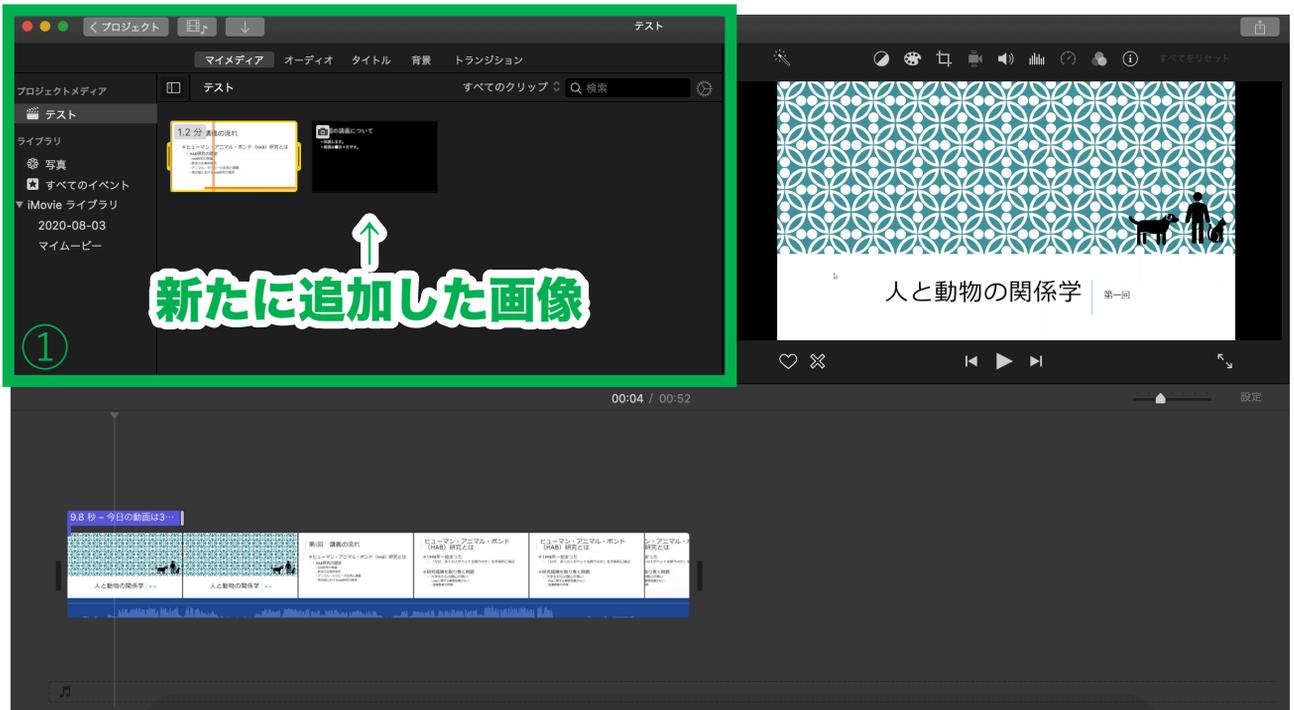
iMovieでのタイトル（字幕）挿入時は、下記の点に注意が必要です。

- 字幕の位置を変更することはできない。
- 使用するタイトルによっては字幕のサイズを変更することはできない。
  - サイズを変更できる場合も、任意の数値には変更することができない。
- 同時に2種類以上のタイトルを挿入することはできない。

## 4) 動画に画像を挿入する

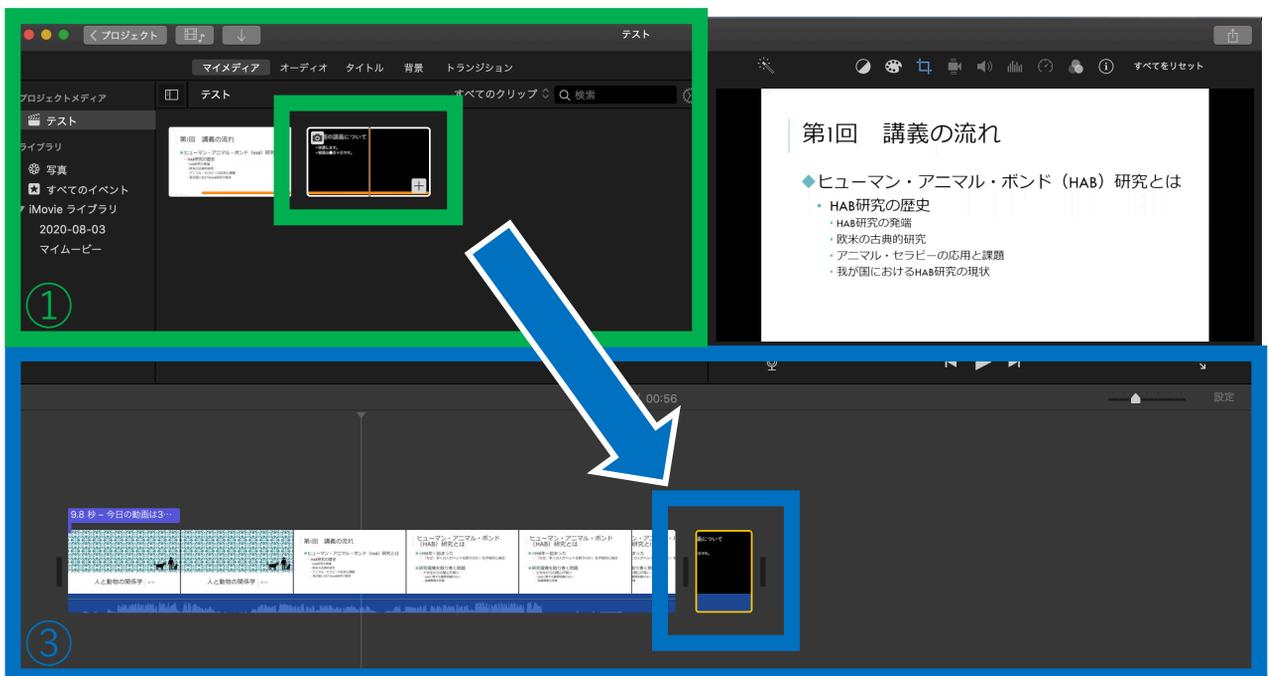
### 4-1) 挿入したいメディアを読み込む

1-5、1-6と同様の操作を行うことで、新しく読み込んだメディア（画像）を新たに①のメディア置き場に追加することができます。



### 4-2) 画像をタイムラインに挿入する

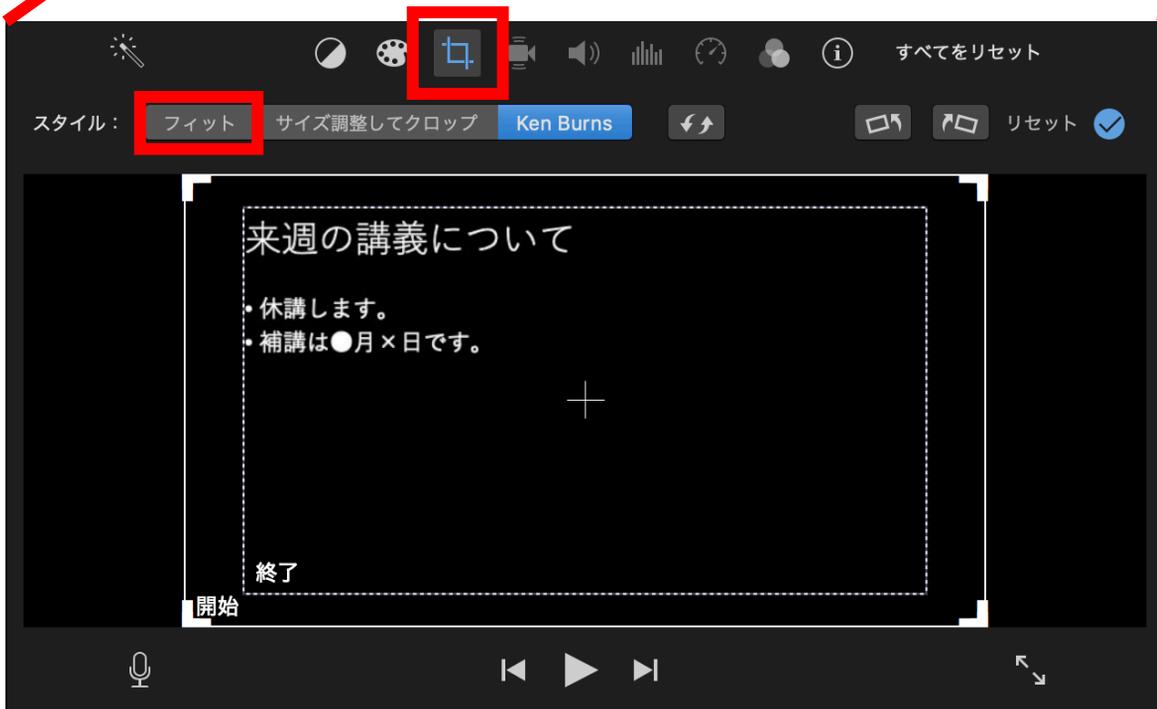
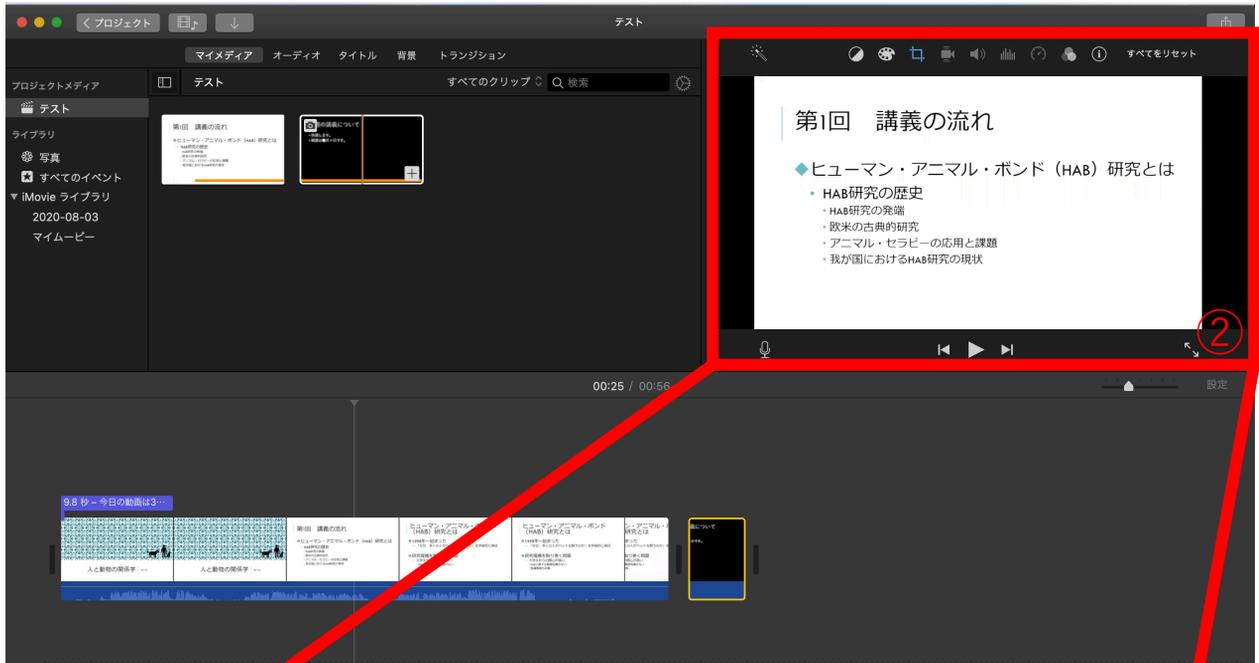
挿入したい画像を選択し、挿入したいタイムライン上にドラッグ&ドロップします。挿入された画像はタイムライン上に表示されます。



## 4) 動画に画像を挿入する

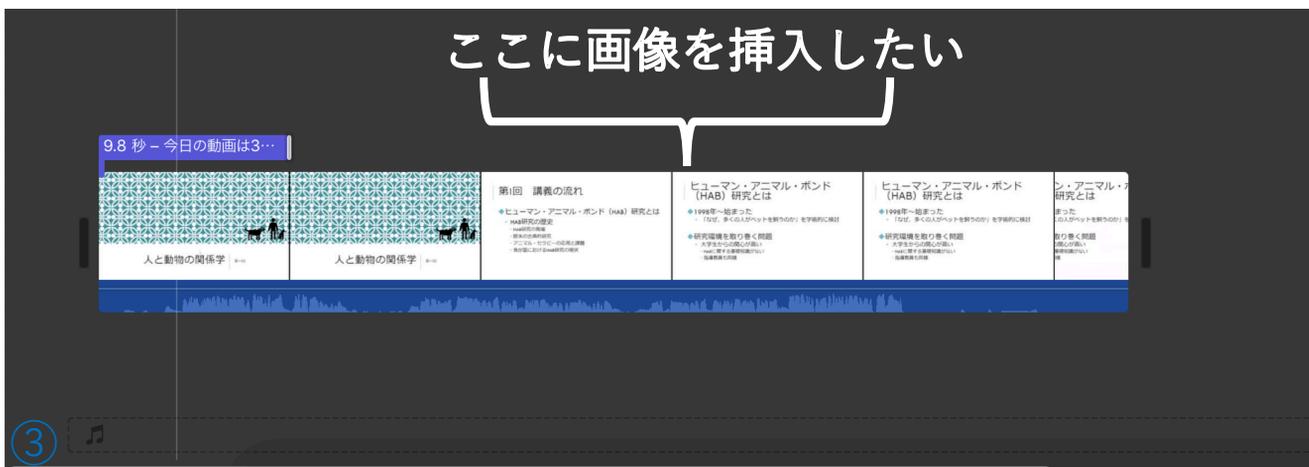
### 4-3) 挿入したメディアの表示方法を変更

挿入したメディアは、画像サイズによっては最初から再生時にズームになるような設定がなされている場合があります。特に表示方法変更を加えない場合は、「」をクリックしてから、「フィット」を選択しましょう。

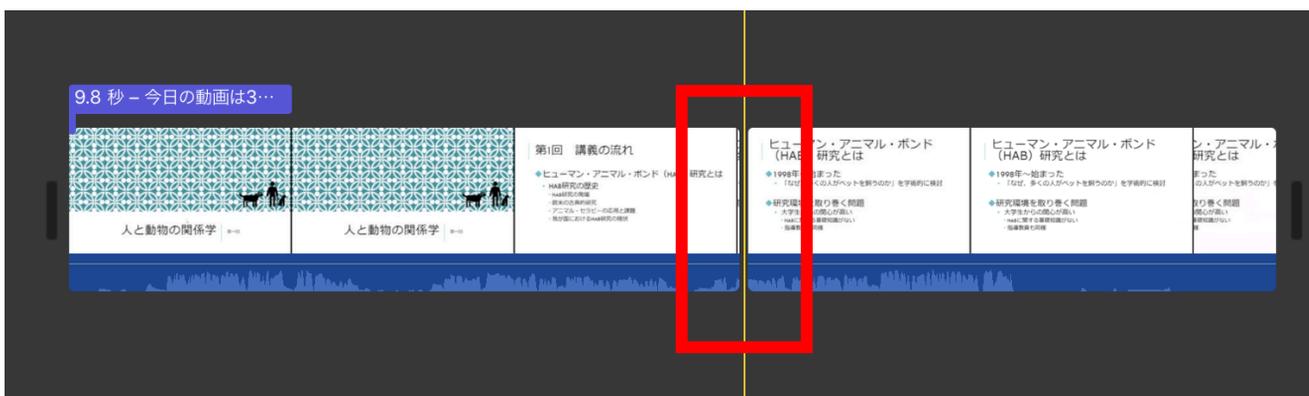


## 4-4) 動画の途中で画像を挿入したい時

動画の前後ではなく、動画の途中で画像を挟み込みたい場合は、一度動画を分割する必要があります。



タイムライン上の画像を挟み込みたい動画の箇所にシークバーを移動させ、動画の上で右クリックします。その後、クリップを分割を選択し、動画を分割します。分割された時は下図のようになります。

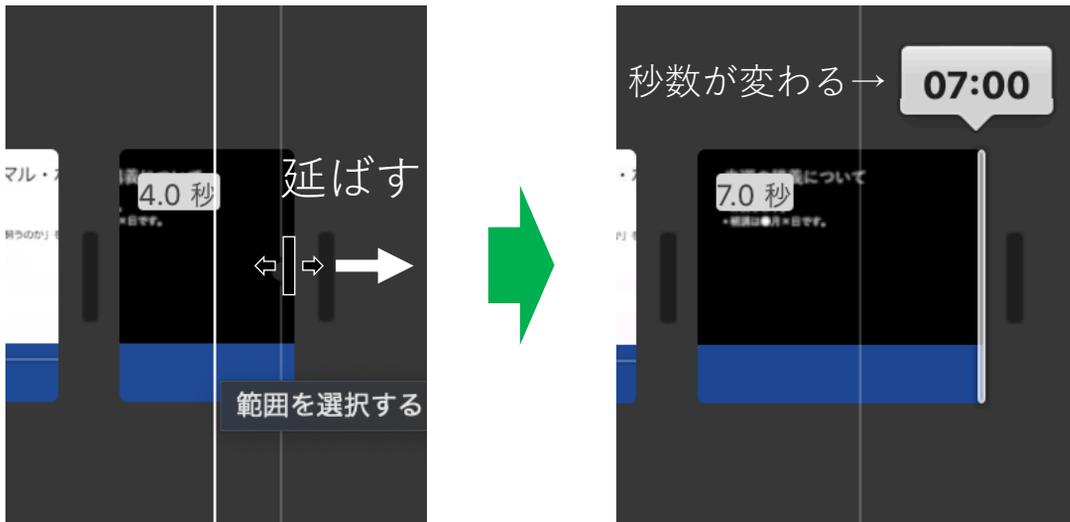


分割された動画と動画の間に、挿入したい画像をドラッグ&ドロップします。



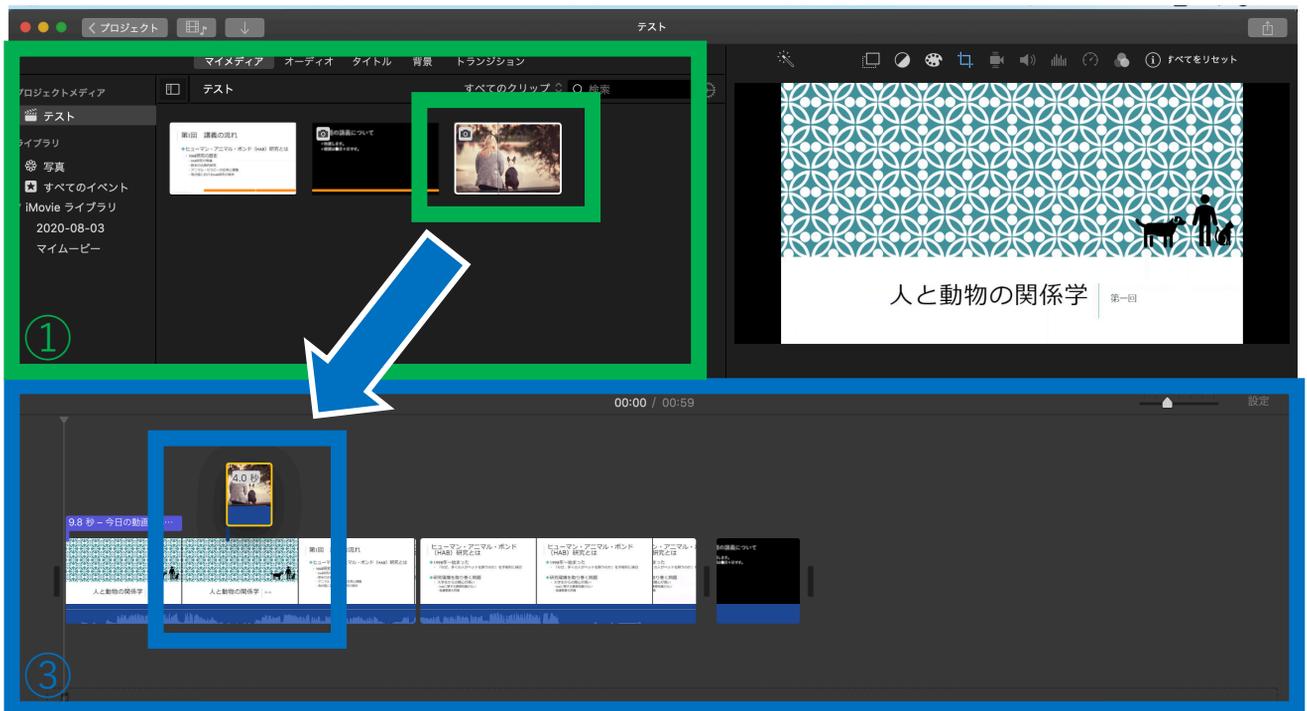
### 4-5) 挿入したメディアの表示時間を変更

タイトル（字幕）の表示時間の変更方法と同様の操作を行う。画像の右端を左クリックし左右にカーソルを動かすと表示時間を変更することができる。左にカーソルを動かすと表示時間が減少し、右に動かすと表示時間が増える。（画像表示のデフォルト表示時間は4秒間です）



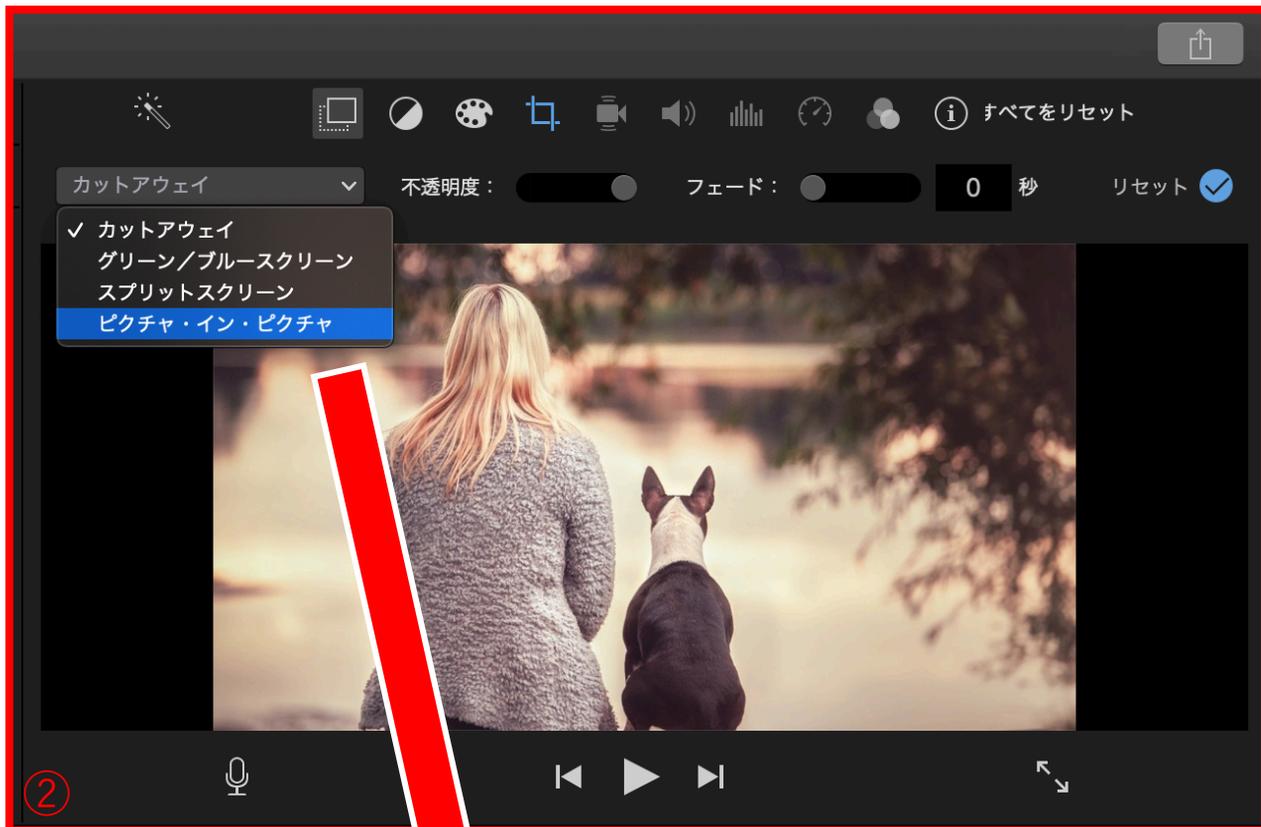
### 4-6) 映像に画像を重ねて表示

1-5、1-6の手順に従い、挿入したい画像を読み込みます。その後、1-7と同様に、挿入したい動画の上部分に画像をドラッグ&ドロップします。この時は、動画の映像の上に画像を重ねるため、動画を分割する必要はありません。



## 4-7) 設定の変更

画像挿入後に、②のプレビュー画面上で「」を選択し、「ピクチャ・イン・ピクチャ」を選択します。その後画像のサイズを変換できるようになるので、自身の任意サイズに変更しましょう。



## 5-1) 音声の確認方法

音声は③タイムライン上にある下図の青いバーの部分に表示されます。こちらのバーが下図のように波打っていれば何かしらの音が入っていることになります。



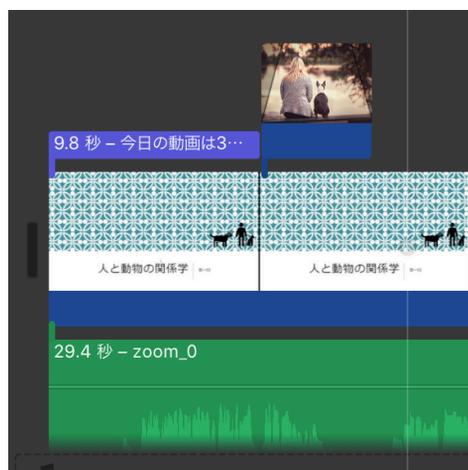
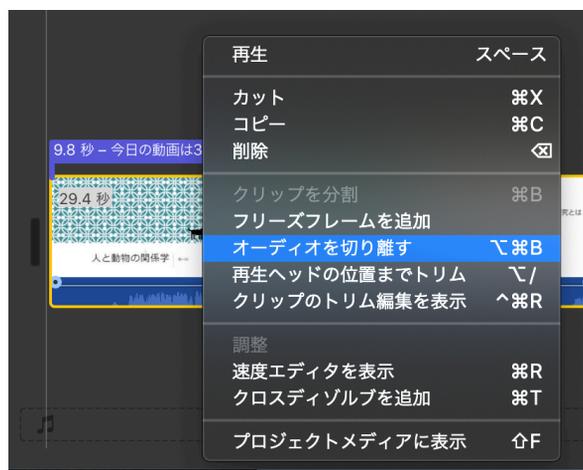
} 音声  
あり



} 音声  
なし

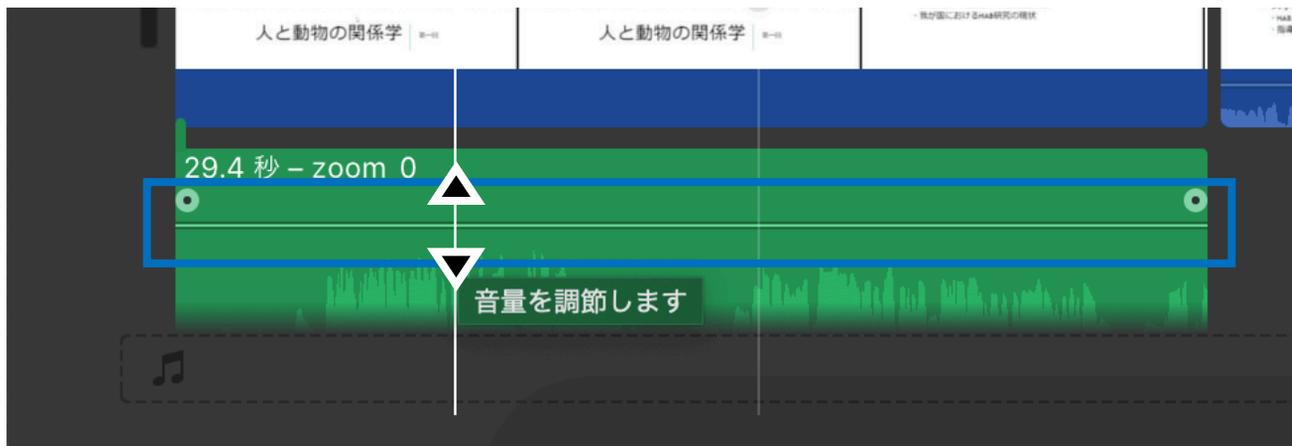
## 5-2) 音声を切り離す

音声を調整するためには、まず動画内の映像と音声を切り離す必要があります。音声を切り離す時はタイムライン上のメディアの上で右クリックをし、「オーディオを切り離す」をクリックしてください。切り離された音声は下右図のように映像とは別に緑のバーで表示されます。

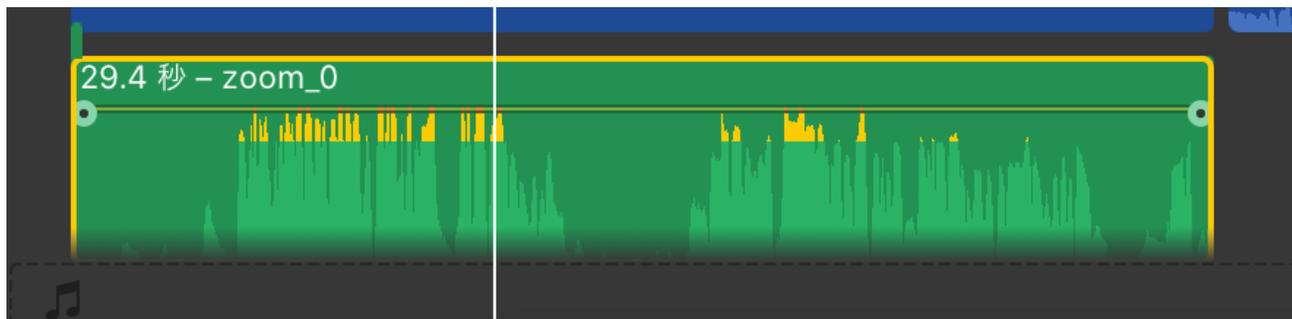


## 5-3) 音量調整

緑の音声バーには横線（青枠内）が表示されています。この横線を上下にドラッグすることで、音量を変更することができます（デフォルトは100%）。

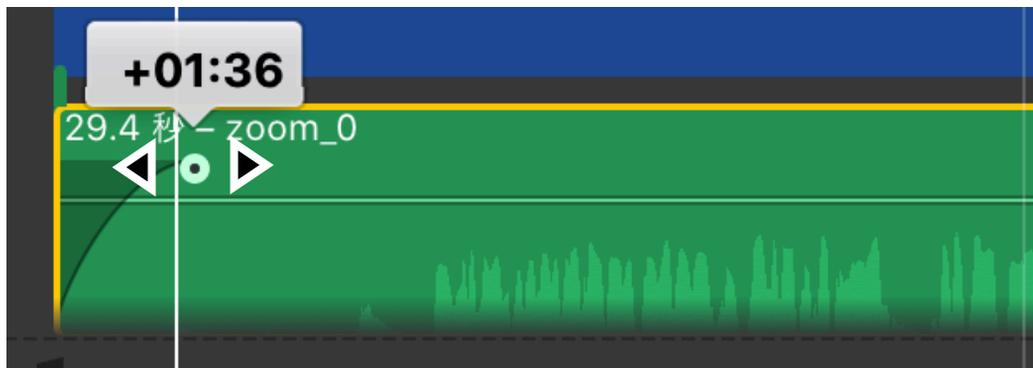


横線を上に向かってドラッグしていくと、下図のように音声の波形が黄色や赤になることがあります。この状態で動画を再生すると音割れを起こしますので、音量を変更するには注意が必要です。



## 5-4) 音声フェードイン・アウト

音声の始まりではフェードイン、終わりではフェードアウトを設定したい時は、下図の「」を左右にドラッグすることで設定することができます。（下図はフェードインの様子）

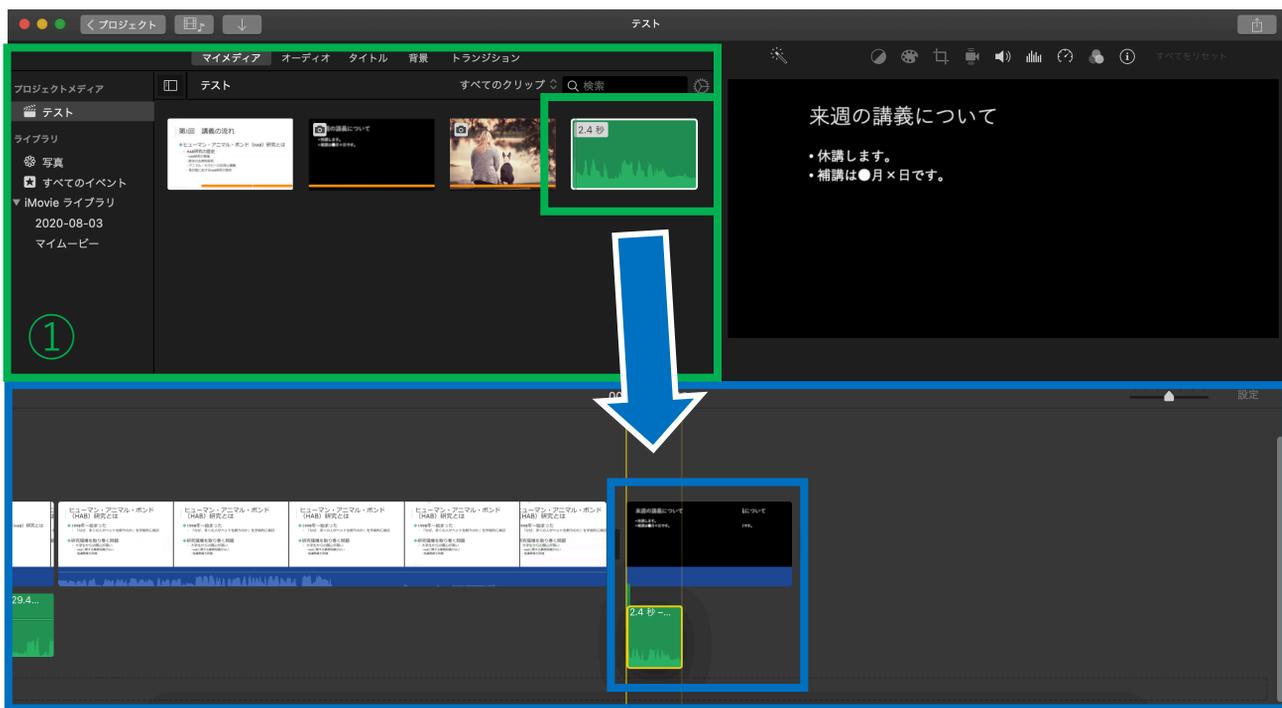


## 5-5) 音声の削除

音声を削除したいときは、切り離された状態で緑の音声バーをクリックし、選択状態（黄色の枠が付いている状態）にします。その後「Delete」キーを押すか、右クリックからの「削除」をせたくしてください。

## 5-6) 音声の追加

別撮りした音声を追加したいときは、1-5、1-6の手順と同様に音声ファイルを読み込みます。その後、挿入したい動画の下部分に読み込んだ音声をドラッグします。



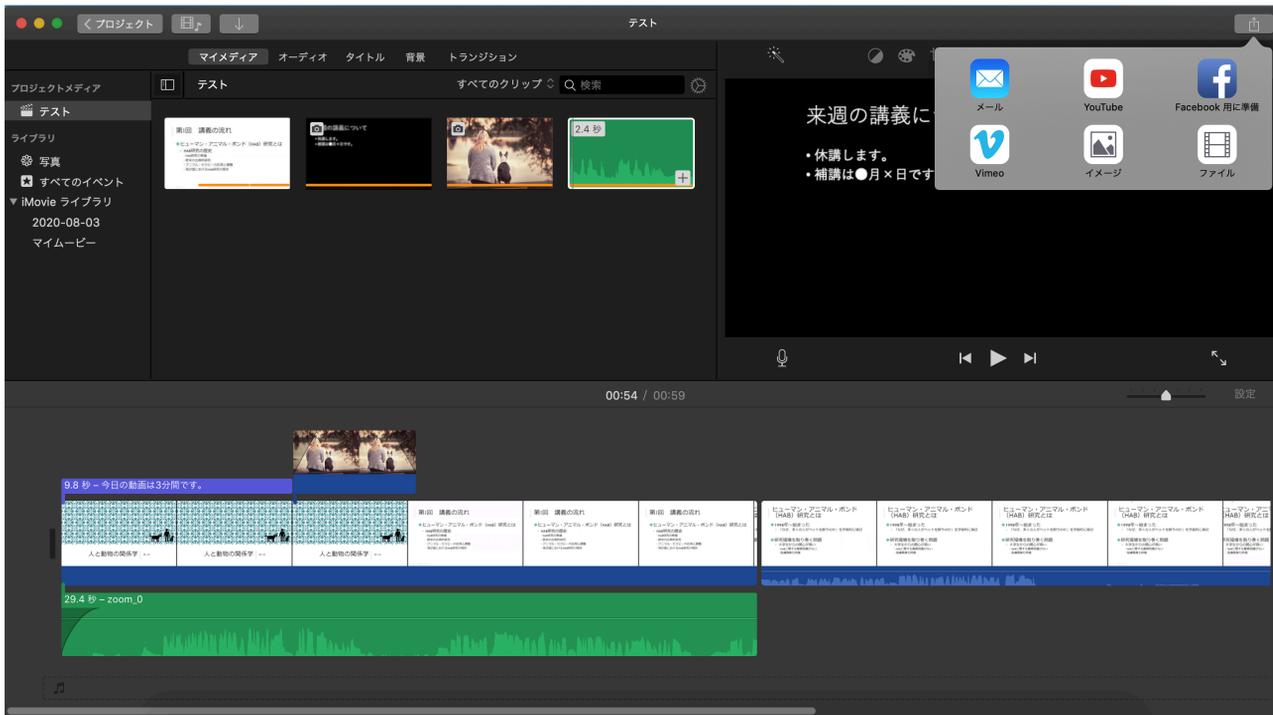
※追加した音声はタイトルや画像とは異なり、表示時間を延ばすことはできません。

※追加したい音声ファイルのうち、一部分のみを使用したい場合は、5-6の手順で動画内に音声を追加後、「2) 動画内のいらない部分を削る」の動画編集と同様の方法をタイムライン上の音声バーにて実行してください。

## 6) 動画をmp4に書き出す

### 6-1) 書き出し

書き出しを行う際には、画面右上の「」をクリックし、「ファイル」を選択します。その後、新しく別のウィンドウが開きます。



新しく開いたウィンドウ上で、動画ファイルの名前や解像度、品質、圧縮方法などを選択することができます。設定完了後は、右下の「次へ…」ボタンをクリックします。



動画の再生秒数

動画のファイルサイズ

任意の解像度を選択

任意の品質を選択

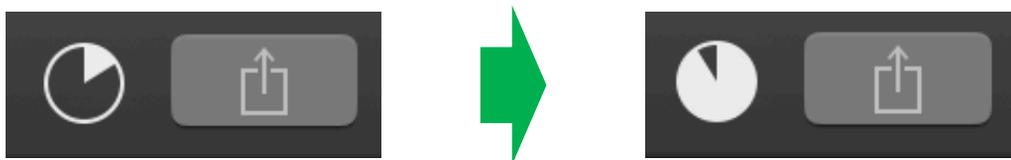
「品質優先」がおすすめ

### 6-2) 保存先を選択

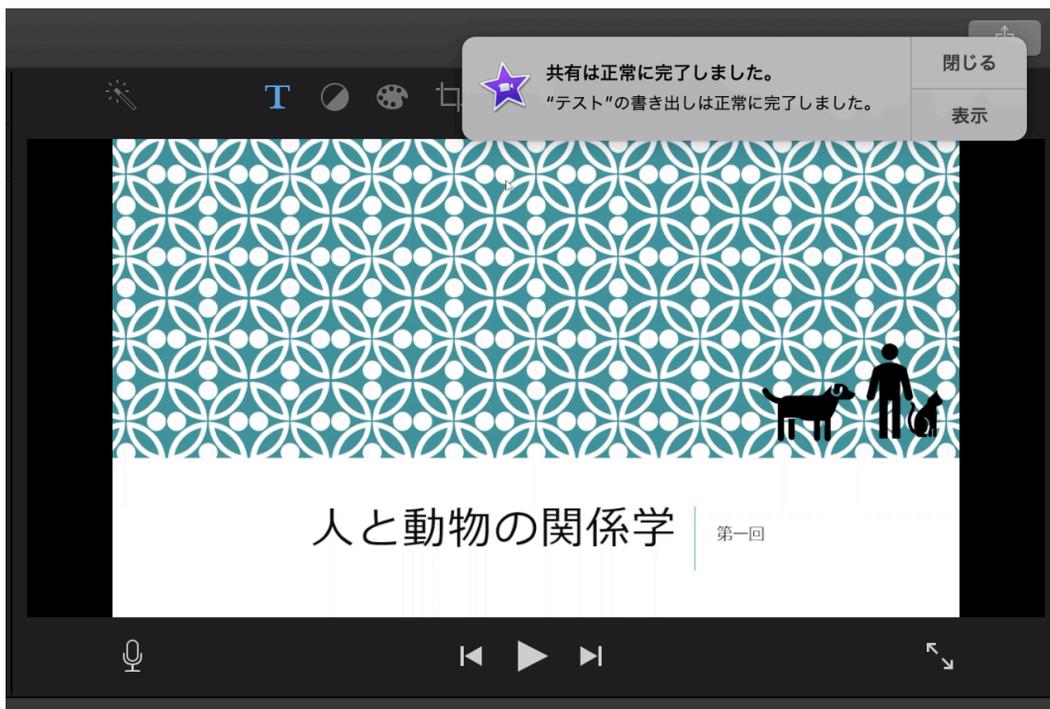
書き出した動画を保存する先を選択し、「保存」をクリックします。

### 6-3) 書き出しが完了するまで待機

「保存」をクリックすると、動画を書き出す際にクリックしたアイコンの左横に円グラフのようなアイコンが表示されます。この円が下図のように埋まると書き出しが完了します。動画のサイズが大きければ大きいほど書き出しに時間がかかります。

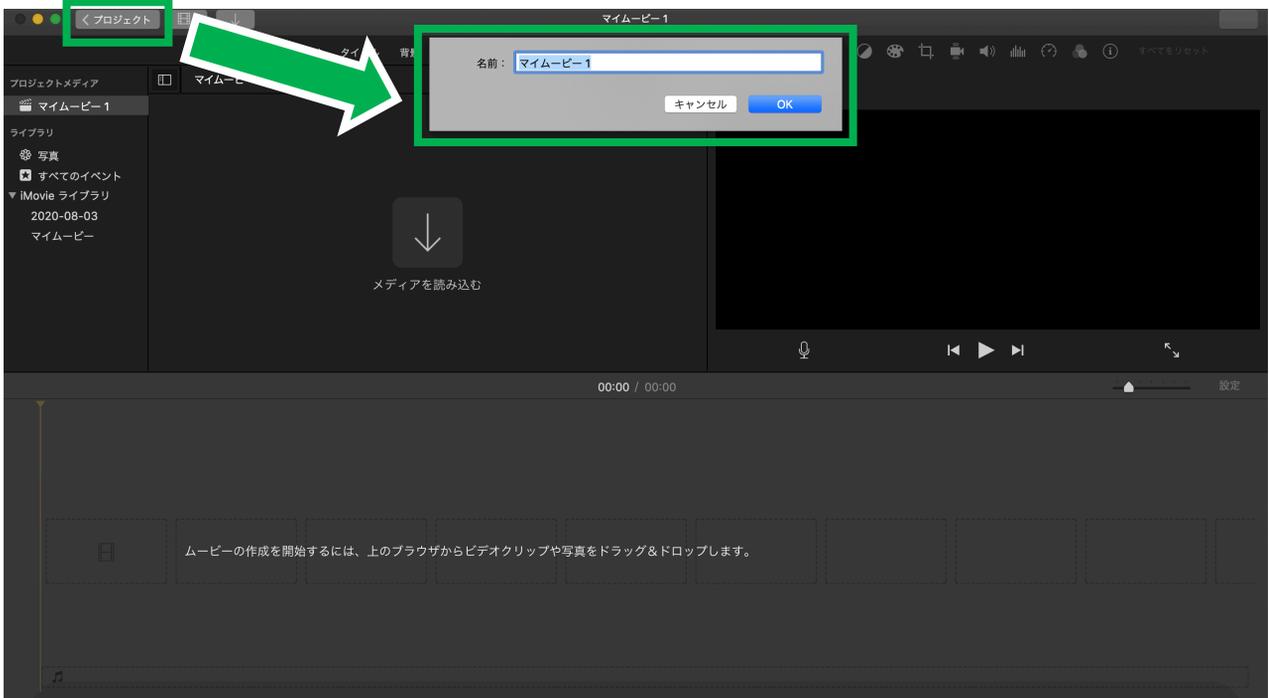


書き出しが成功すると、「共有は正常に完了しました」という小ウィンドウが出現します。これにて動画作成は完了となります。



## 7-1) 保存する

画面左上の「<プロジェクト」をクリックし、プロジェクト名を入力します。



## 7-2) 終了

下図の画面になれば、保存は完了となります。作成した動画を改めて編集したい、前回の編集の続きがしたい時は、この画面からプロジェクトを選ぶことで編集をおこなうことができます。iMovieはプロジェクトを自動保存してくれるため、別途保存を行う必要は特段ありません。ソフトウェアを終了させたい時は、他ソフトと同様の手順でソフトウェアを終了させてください。

